25-3 財千教振学 報22

平成 25 年度調査研究事業

「千葉市の公民館に関する アンケート調査」報告書

(調査研究報告書 22)

千葉市生涯学習センター

目次

Ι	調査	至の概!	要	1
	1	調査	目的	1
	2	調査	方法	1
	3	回収;	結果	1
	4	報告	書を読む際の注意事項	1
	5	集計	結果について	2
	6	調査	項目	3
II	ア	ンケー	卜結果	4
	1	回答	者の属性	4
		(1)	性別	
		(2)	年齢	4
		(3)	居住区	5
		(4)	職業	
		(5)	同居している子どものうち、一番下の子ども	6
	2	公民1	館の利用について	7
		(1)	直近1年間の公民館の利用状況	7
		(2)	公民館の利用目的	
		(3)	利用した公民館の施設	12
		(4)	公民館を利用しない理由	14
		(5)	公民館が利用されるために必要な取組み	
		(6)	公民館という名称について	25
		(7)	有料化について	28
	3	公民1	館の主催する講座について	32
		(1)	直近1年間の講座の参加状況	32
		(2)	参加した講座	35
		(3)	講座に参加した目的	36
		(4)	受講内容の活用状況	37
		(5)	講座に参加しない理由	38
		(6)	実施すべき講座内容	43
		(7)	講座の望ましい開催日数	47
		(8)	講座に参加しやすい曜日・時間	50
	4	今後	の公民館に期待することについて	54
		(1)	公民館が行うべき支援	54
	5	自由	意 見	57
тт	T ≟F	杏 亜		0.0
11	■ 品店			63

Ⅰ 調査の概要

1 調査目的

近年、価値観の変化や核家族化、情報化進展等により、市民一人ひとりのライフスタイルが多様化するとともに、地域社会のつながりが希薄化しており、新たな地域づくりが求められている。

本調査において、千葉市民(成人)の公民館に対する考え方、求める機能等についての意識を明らかとすることで、「学びを通した地域づくりの拠点施設」としての役割を、さらに拡大・充実するための取組みに生かすことを目的とする。

2 調査方法

- (1) 調査区域 千葉市全域
- (2) 調査対象 千葉市在住の20歳以上の男女
- (3) 標本数 2,500人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による調査票の配布・回収
- (6) 調査時期 平成25年10月1日~10月15日

3 回収結果

- (1) 設計標本数 2,500人
- (2) 有効回収標本数 1,049人
- (3) 有効回答率 42.0%

4 報告書を読む際の注意事項

- (1) 回答率について
 - ・設問ごとに各選択肢の回答数を回答者総数で除して算出した。
 - ・設問ごとの回答数は「n」と表記している。
 - ・原則として%(パーセンテージ・百分率)で表記しており、小数点以下第 2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。

(2) 単数回答 (SA) について

- ・1人の回答者が1つだけ回答する設問(単数回答)であっても、四捨五入を行っていることにより、回答率の合計が100.0%にならない設問がある。
- (3) 複数回答 (MA) について
 - ・1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問(複数回答)の場合は、回答率の合計が100.0%を超えることもある。

(4) 「問」と「問」のクロス表について

・回答の高い項目については、以下の通り網掛け表記をしている。

(例)

(5) 標本誤差

今回の無作為抽出法による場合、ここで出された数値(%)をそのまま 20 歳以上の全市民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じる。

統計学的には、次式で標本誤差率を計算して、20 歳以上の全市民の回答を推測する(信頼度は95%)。

$$\sqrt{\frac{N-n}{N-1}} \times \frac{P (1-P)}{n}$$

N=母集団数 (=785,824人、平成 25年9月30日現在の20歳以上人口)

n = 有 効 回 答 数 (1,049 票)

P = 回答の比率

回答比率	標本誤差
10%または 90%	±1.9
20%または80%	±2.5
30%または 70%	±2.8
40%または 60%	±3.0
50%	±3.1

5 集計結果について

- ・アンケート集計は、各集計の単純集計と、必要に応じて属性や設問間での クロス集計を行った。
- ・比率(%)は小数点第2位を四捨五入してあるため、比率の合計値が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答については、回答者数を母数として率を算出しているため、 比率の合計値が 100.0%にならない場合がある。

6 調査項目

調査項目	設問のねらい	設問内容
		問 1 性別
		問2年齢
属性	回答者の基本属性の把握	問 3 居住区
		問 4 職業
		問 5 末子の年齢
		問 6 直近 1 年間の公民館の利用状況
	公民館の利用状況と利用	問7 公民館の利用目的
公民館の利用に	意向、利用していない理	問8 利用した施設
ついて	息向、利用していない壁 由等を把握し、利用度向	問9 公民館を利用しない理由
3010	上のための方向性を探る・	問 10 公民館の利用促進のために必要な取り組み
		問 11 公民館の名称について
		問 12 有料化について
		問 13 主催事業への参加の有無
	公民館の主催事業への参	問 14 参加した講座の内容
公民館の主催	加状況と、参加意向、地域	問 15 参加目的
する	活動への波及及び参加し	問 16 地域活動への波及の有無
講座について	ない理由等を把握し、主	問 17 参加しない理由
時圧について	催事業への参加促進の方	問 18 実施すべき講座の内容
	向性を探る	問 19 開催日数
		問 20 参加しやすい時間帯
	公民館が地域の課題解決	
公民館に期待す	の場として浸透するため	 問 21 公民館が行うべき支援
ること	に、公民館がすべき役割	
	と今後の方向性を探る	

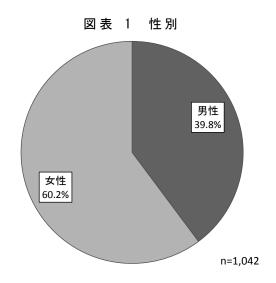
Ⅱ アンケート結果

1 回答者の属性

(1) 性別

女性が 6 割強

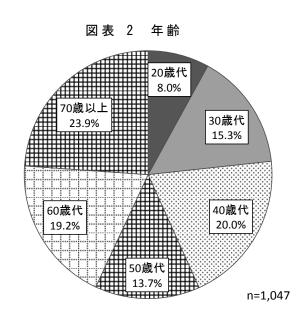
回答者の性別は、「男性」が39.8%、「女性」が60.2%となっている。



(2) 年齢

60歳以上が 43.1%を占めている

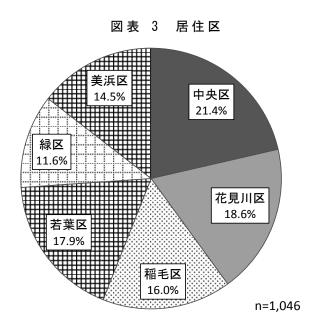
回答者の年齢は、「70歳以上」が23.9%と最も多く、次いで「40歳代(20.0%)」、「60歳代(19.2%)」となっている。



(3) 居住区

中央区が 21.4%で最も多い

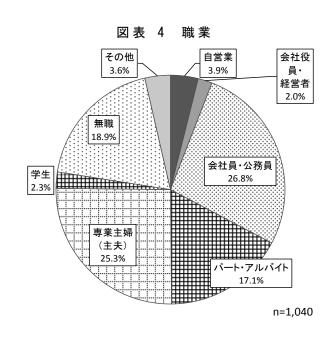
回答者の居住区は、「中央区」が 21.4% と最も多く、「花見川区 (18.6%)」、「若葉区 (17.9%)」と続いている。



(4) 職業

有職者(自営業、会社役員・経営者、会社員・公務員、パート・アルバイト)は約半数(49.8%)

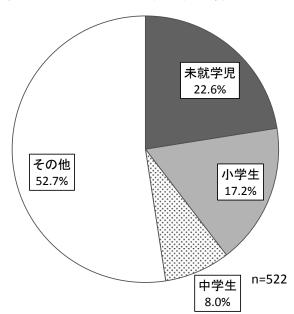
回答者の職業をみると、「会社員・公務員」が 26.8%と最も多く、次いで「専業主婦(主夫)(25.3%)」、「無職 (18.9%)」となっている。



(5) 同居している子どものうち、一番下の子ども

末子の年齢は中学生以下が約半数(47.8%)

同居している子どものうち、一番下の子どもをみると、「未就学児」が 22.6%、「小学生」が 17.2%、「中学生」が 8.0%となっている。また、「その他」(高校生以上の子どもと同居している) は 52.7%となっている。



図表 5 同居している子どものうち、一番下の子ども

2 公民館の利用について

(1) 直近1年間の公民館の利用状況

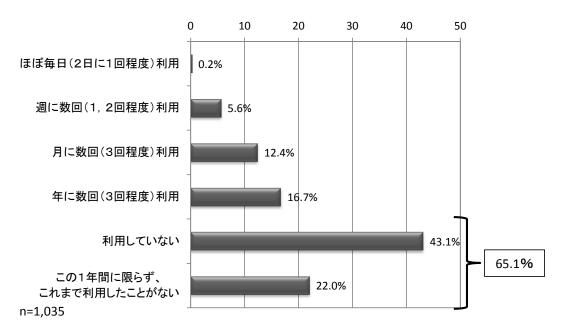
問6 この1年間のうちに公民館を利用(講座等の参加や図書室の利用も含む。)しましたか。最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

利用していない人が全体の 65.1%

① 全体

直近1年間の公民館の利用状況をみると、「利用していない」が 43.1% と最も多く、「この1年間に限らず、これまで利用したことがない (22.0%)」、「年に数回 (3 回 程度) 利用 (16.7%)」と続いている。

特に、利用頻度の低い「利用していない」と「この1年間に限らず、これまで利用 したことがない」の合計は65.1%で全体の約3分の2を占めた。



図表 6 直近1年間の公民館の利用状況

① 性別

直近1年間の公民館の利用状況を性別にみると、男女ともに「利用していない」が最も高く4割超、次いで「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」が2位となっている。

	ほぼ毎日 (2日に1回程 度)利用	週に数回 (1,2回程度) 利用	月に数回 (3回程度)利用	年に数回 (3回程度)利用	利用していない	この1年間に限 らず、これまで 利用したことが ない	回答数 (n)
男性	0.5%	3.9%	8.8%	16.5%	46.0%	24.3%	411
女性	0.0%	6.8%	14.8%	16.9%	41.0%	20.5%	620

図表 7 直近1年間の公民館の利用状況(性別)

直近1年間の公民館の利用状況を年齢別にみると、「週に数回(1,2回程度)利用」は、年齢が低いほど少なく、年齢が高いほど多い傾向がみられる。利用頻度の低い「利用していない」や「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」の合計は、「20歳代」が73.8%と最も多く、「40歳代」が58.4%で最も低くなっている。

	ほぼ毎日 (2日に1回程度) 利用	週に数回 (1,2回程度) 利用	月に数回 (3回程度) 利用	年に数回 (3回程度) 利用	利用していない	この1年間に 限らず、これ まで利用した ことがない	回答数 (n)
20歳代	0.0%	0.0%	7.1%	19.0%	50.0%	23.8%	84
30歳代	0.0%	3.8%	10.7%	15.7%	40.9%	28.9%	159
40歳代	0.0%	4.3%	15.8%	21.5%	37.3%	21.1%	209
50歳代	0.0%	6.3%	10.5%	21.0%	44.1%	18.2%	143
60歳代	0.5%	5.0%	11.4%	12.9%	49.8%	20.4%	201
70歳以上	0.4%	10.0%	14.2%	13.0%	41.0%	21.3%	239

図表 8 直近1年間の公民館の利用状況 (年齢別)

③ 職業別

直近1年間の公民館の利用状況を職業別にみると、「週に数回(1,2回程度)利用」は、「無職」や「専業主婦(夫)」で多くなっている。利用頻度の低い「利用していない」や「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」の合計は、「会社役員・経営者」が80.9%と最も多く、「専業主婦(夫)」が57.1%と最も少なくなっている。

						-	
(,	ほぼ毎日 (2日に1回程度) 利用	週に数回 (1,2回程度) 利用	月に数回 (3回程度) 利用	年に数回 (3回程度) 利用	利用していない	この1年間に 限らず、これま で利用したこ とがない	回答数 (n)
自営業	0.0%	4.9%	9.8%	12.2%	36.6%	36.6%	41
会社役員· 経営者	0.0%	0.0%	9.5%	9.5%	61.9%	19.0%	21
会社員・公務員	0.0%	2.2%	9.4%	19.1%	43.2%	26.3%	278
パート・ アルバイト	0.0%	5.6%	12.4%	19.1%	44.9%	18.0%	178
専業主婦 (夫)	0.0%	9.7%	17.8%	15.4%	40.5%	16.6%	259
学生	0.0%	0.0%	0.0%	29.2%	45.8%	25.0%	24
無職	0.5%	6.8%	13.6%	13.1%	45.5%	20.4%	191
その他	2.8%	5.6%	5.6%	13.9%	38.9%	33.3%	36

図表 9 直近1年間の公民館の利用状況 (職業別)

④ 居住区别

直近1年間の公民館の利用状況を居住区別にみると、全ての居住区で「利用していない」が最も多く、4割程度となっている。次いで、「美浜区」では「月に数回(3回程度)利用」、「花見川区」では「年に数回(3回程度)利用」となっており、その他の居住区では「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」が多くなっている。

	ほぼ毎日 (2日に1回程度) 利用	週に数回 (1,2回程度) 利用	月に数回 (3回程度) 利用	年に数回 (3回程度) 利用	利用していな い	この1年間に 限らず、これま で利用したこ とがない	回答数 (n)
中央区	0.0%	1.8%	14.0%	14.9%	44.1%	25.2%	222
花見川区	0.0%	9.4%	7.3%	21.9%	42.2%	19.3%	192
稲毛区	0.6%	6.6%	10.8%	16.9%	44.0%	21.1%	166
若葉区	0.5%	7.1%	13.6%	15.8%	41.3%	21.7%	184
緑区	0.0%	2.5%	9.2%	17.5%	41.7%	29.2%	120
美浜区	0.0%	6.0%	19.3%	13.3%	45.3%	16.0%	150

図表 10 直近1年間の公民館の利用状況 (居住区別)

⑤ 同居している子ども別

直近1年間の公民館の利用状況を居住区別にみると、子どもの年齢にかかわらず「利用していない」が最も多い。「未就学児」と「その他」は、「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」が2位となっているが、「小学生」、「中学生」は「年に数回(3回程度)利用」が2番目に高い。

内訳をみると、"利用なし(「利用していない」+「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」)"の割合が最も低いのは小学生で、41.5%だった。同じ子どもでも未就学児や中学生については 6割に迫るため、その差は 2割近い。理由としては、長期休暇を利用した小学生向けの講座や図書室の利用等が考えられる。

	ほぼ毎日 (2日に1回程度) 利用	週に数回 (1, 2回程度) 利用	月に数回 (3回程度) 利用	年に数回 (3回程度) 利用	利用していな い	この1年間に 限らず、これま で利用したこと がない	回答数 (n)
未就学児	0.0%	6.0%	17.1%	19.7%	34.2%	23.1%	117
小学生	0.0%	7.9%	23.6%	27.0%	30.3%	11.2%	89
中学生	0.0%	2.4%	11.9%	26.2%	45.2%	14.3%	42
その他	0.0%	7.7%	10.7%	16.5%	45.2%	19.9%	272

図表 11 直近1年間の公民館の利用状況 (同居している子ども別)

(2) 公民館の利用目的

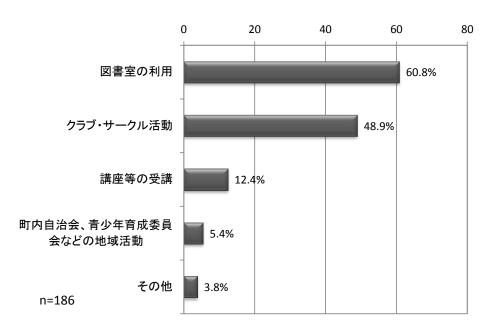
【問6で①②③とお答えの方におたずねします】

問7 公民館をどのような目的で利用していますか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。(複数回答)

図書室の利用が 60.8%で最も多い

① 全体

直近1年間に公民館の利用経験があると回答した場合の公民館の利用目的をみると、「図書室の利用(60.8%)」が最も多く、次いで「クラブ・サークル活動(48.9%)」、「講座等の受講(12.4%)」となっている。



図表 12 公民館の利用目的

① 性別

公民館の利用目的を性別にみると、男女ともに「図書室の利用」が最も多く、次いで「クラブ・サークル活動」が最も多くなっている。どちらも「クラブ・サークル活動」が2番目に高いが、女性のほうが男性よりも16.8%高くなっている。また、「講座等の受講」は男性では1.9%とごくわずかだが、女性では16.7%となっている。

図表 13 公民館の利用目的(性別)											
	図書室の利用	クラブ・サーク ル活動	講座等の受講	町内自治会、 青少年育成委 員会などの地 域活動	その他	回答数 (n)					
男性	68.5%	37.0%	1.9%	3.7%	3.7%	54					
女性	57.6%	53.8%	16.7%	6.1%	3.8%	132					

公民館の利用目的を年齢別にみると、「20歳代」から「50歳代」までは「図書室の利用」が最も多いが、「60歳代」及び「70歳以上」では「クラブ・サークル活動」が最も多くなっている。

町内自治会、 クラブ・サークル 回答数 青少年育成 図書室の利用 講座等の受講 その他 委員会などの 活動 (n) 地域活動 20歳代 66.7% 33.3% 16.7% 0.0% 0.0% 6 30歳代 81.8% 27.3% 18.2% 0.0% 0.0% 22 40歳代 83.3% 31.0% 2.4% 4.8% 2.4% 42 50歳代 62.5% 45.8% 12.5% 12.5% 4.2% 24 60歳代 41.2% 61.8% 8.8% 5.9% 2.9% 34 70歳以上 46.6% 65.5% 19.0% 5.2% 6.9% 58

図表 14 公民館の利用目的 (年齢別)

③ 職業別

公民館の利用目的を職業別にみると、「専業主婦(夫)」や「無職」では、「クラブ・サークル活動」が最も多くなっている。「会社員・公務員」や「パート・アルバイト」では「図書室の利用」が8割近くとなっている。

なお、「学生」は公民館の利用目的に対する回答がなかった。

町内自治会、 クラブ・サークル 青少年育成 回答数 図書室の利用 講座等の受講 その他 委員会などの (n) 活動 地域活動 0.0% 0.0% 自営業 83.3% 33.3% 0.0% 6 会社役員. 50.0% 50.0% 0.0% 0.0% 0.0% 2 経営者 会社員. 77.4% 22.6% 12.9% 3.2% 3.2% 31 公務員 パート・ 78.1% 43.8% 6.3% 6.3% 3.1% 32 アルバイト 専業主婦 52.9% 60.0% 18.6% 0.0% 70 5.7% (夫) 学生 0.0% 0.0% 0 0.0% 0.0% 0.0% 無職 47.5% 55.0% 10.0% 5.0% 12.5% 40 その他 40.0% 60.0% 0.0% 20.0% 0.0% 5

図表 15 公民館の利用目的 (職業別)

(3) 利用した公民館の施設

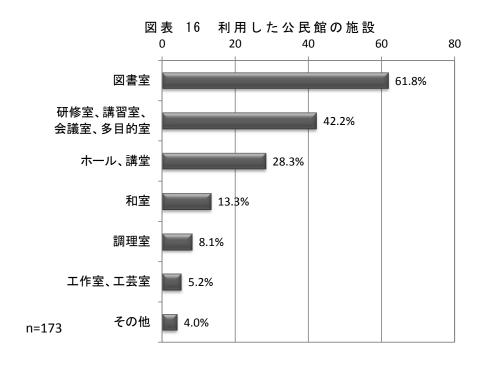
【問7で①②③に〇をつけた方におたずねします】

問8 利用した公民館の施設は何ですか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。(複数回答)

利用した施設は図書室が 61.8%で最も多い

① 全体

利用した公民館の施設をみると、「図書室(61.8%)」が最も多く、次いで「研修室、 講習室、会議室、多目的室(42.2%)」、「ホール、講堂(28.3%)」となっている。



① 性別

利用した公民館の施設を性別にみると、男女ともに「図書室」が最も多く、男性は7割を超えている。一方、女性は57.9%で、2位の「研修室、講習室、会議室、多目的室」も47.9%となっており、上位2位間の開きは小さい。

男性は 2 位の「研修室、講習室、会議室、多目的室」も 28.8%と 3 割に満たず、 多くの男性が図書室を利用するために公民館を利用しているといえる。

	図書室	研修室、講習 室、会議室、多 目的室	ホール、講堂	和室	調理室	工作室、工芸室	回答数 (n)				
男性	71.2%	28.8%	11.5%	9.6%	9.6%	1.9%	52				
女性	57.9%	47.9%	35.5%	14.9%	7.4%	6.6%	121				

図表 17 利用した公民館の施設 (性別)

利用した公民館の施設を年齢別にみると、「20歳代」から「50歳代」までは「図書室」が最も多いが、「60歳代」では「ホール、講堂」も同様に多く、「70歳以上」では「研修室、講習室、会議室、多目的室」が最も多くなっている。

研修室、 ホール、 回答数 講習室、 工作室、 図書室 和室 調理室 その他 講堂 会議室、 工芸室 (n) 多目的室 20歳代 66.7% 50.0% 16.7% 0.0% 0.0% 0.0% 33.3% 30歳代 85.0% 5.0% 25.0% 20.0% 0.0% 0.0% 5.0% 20 40歳代 82.5% 25.0% 32.5% 12.5% 7.5% 12.5% 0.0% 40 50歳代 56.5% 21.7% 52.2% 4.3% 8.7% 8.7% 8.7% 23 41.9% 3.2% 9.7% 3.2% 31 60歳代 41.9% 29.0% 12.9% 70歳以上 50.9% 32.1% 62.3% 17.0% 5.7% 7.5% 1.9% 53

図表 18 利用した公民館の施設 (年齢別)

③ 職業別

利用した公民館の施設を職業別にみると、「図書室」や「研修室、講習室、会議室、 多目的室」が多くなっている。

なお、「学生」は利用した公民館の施設に対する回答がなかった。

	図書室	ホール、 講堂	研修室、 講習室、 会議室、 多目的室	和室	工作室、工芸室	調理室	その他	回答数 (n)
自営業	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	6
会社役員· 経営者	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1
会社員· 公務員	80.0%	16.7%	23.3%	16.7%	3.3%	10.0%	3.3%	30
パート・ アルバイト	75.9%	24.1%	37.9%	13.8%	13.8%	6.9%	6.9%	29
専業主婦 (夫)	53.7%	40.3%	53.7%	14.9%	6.0%	9.0%	4.5%	67
学生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0
無職	54.3%	25.7%	40.0%	11.4%	0.0%	8.6%	0.0%	35
その他	40.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5

図表 19 利用した公民館の施設 (職業別)

(4) 公民館を利用しない理由

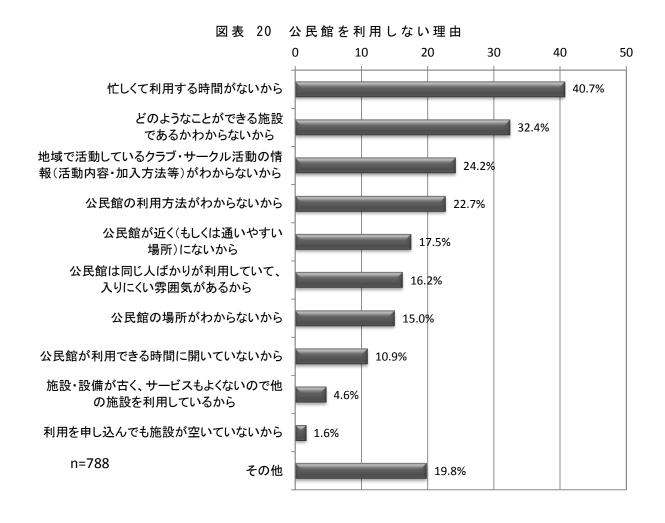
【問6で456とお答えの方におたずねします】

問9 公民館の施設を利用していない(ほとんど利用していない)理由は何ですか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。(複数回答)

忙しくて利用する時間がないからが4割強で最も多い

① 全体

直近1年間に公民館を利用していないと回答した場合の、公民館を利用しない理由をみると、「忙しくて利用する時間がないから(40.7%)」が最も多く、「どのようなことができる施設であるかわからないから(32.4%)」、「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)がわからないから(24.2%)」、「公民館の利用方法がわからないから(22.7%)」が続いている。



① 性別

公民館を利用しない理由を性別にみると、男性は「どのようなことができる施設であるかわからないから」が最も多く、女性は「忙しくて利用する時間がないから」が最も多かった。男性は 2 位が「忙しくて利用する時間がないから」であり、上位 2 位の差はわずかであったが、女性の 2 位は「どのようなことができる施設であるかわからいから」で 27.8%となっており、上位 2 位で 15.0 ポイントの差がみられた。

図表 21 公民館を利用しない理由(性別)

	忙しくて利用する 時間がないから	どのようなことが できる施設であ るかわからない から	地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報 (活動内容・加入方法等)がわからないから	公民館の利用 方法がわからな いから		公民館は同じ人 ばかりが利用し ていて、入りにく い雰囲気がある から
男性	38.1%	38.7%	23.0%	28.1%	14.8%	13.9%
女性	42.8%	27.8%	24.9%	18.8%	19.2%	18.1%

	公民館の場所が わからないから	公民館が利用で きる時間に開い ていないから	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の 施設を利用しているから	利用を申し込ん でも施設が空い ていないから	その他	回答数 (n)
男性	17.2%	12.1%	3.9%	0.6%	19.0%	331
女性	13.5%	10.2%	5.1%	2.4%	20.3%	453

公民館を利用しない理由を年齢別にみると、「20歳代」から「60歳代」は「忙しくて利用する時間がないから」、「どのようなことができる施設であるかわからないから」、「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)がわからないから」、「公民館の利用方法がわからないから」などとなっているが、「70歳以上」では、「公民館が近く(もしくは通いやすい場所)にないから」、「どのようなことができる施設であるかわからないから」、「公民館は同じ人ばかりが利用していて、入りにくい雰囲気があるから」が多くなっている。また、「その他」として、「利用する必要がない」・「特に興味関心がない」などの回答が目立っており、「70歳以上」では体調面で通うことが困難であるとの意見も見られた。

図表 22 公民館を利用しない理由 (年齢別)

	忙しくて利用す る時間がない から	どのようなこと ができる施設で あるかわからな いから	地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報 (活動内容・加入方法等)がわからないから	公民館の利用 方法がわから ないから	公民館が近く (もしくは通いや すい場所)にな いから	公民館は同じ人 ばかりが利用し ていて、入りにく い雰囲気がある から
20歳代	52.6%	42.1%	19.7%	26.3%	21.1%	9.2%
30歳代	42.2%	47.4%	27.4%	31.9%	14.1%	11.9%
40歳代	50.0%	36.7%	27.2%	26.6%	17.1%	14.6%
50歳代	53.3%	25.2%	34.6%	15.9%	15.9%	23.4%
60歳代	40.9%	27.9%	23.4%	23.4%	11.7%	16.9%
70歳以上	15.8%	19.6%	14.6%	13.3%	25.9%	19.6%

	公民館の場所 がわからないか ら	公民館が利用 できる時間に開 いていないから	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の 施設を利用しているから	利用を申し込ん でも施設が空い ていないから	その他	回答数 (n)
20歳代	22.4%	17.1%	6.6%	2.6%	14.5%	76
30歳代	28.1%	17.0%	5.2%	0.7%	13.3%	135
40歳代	16.5%	20.3%	6.3%	2.5%	13.3%	158
50歳代	11.2%	11.2%	4.7%	1.9%	11.2%	107
60歳代	11.0%	2.6%	3.2%	0.0%	24.7%	154
70歳以上	5.1%	1.3%	2.5%	2.5%	35.4%	158

③ 職業別

公民館を利用しない理由を職業別にみると、「忙しくて利用する時間がないから」や「どのようなことができる施設であるかわからないから」はほとんどの職業に共通して多く、「自営業」、「会社員・公務員」、「パート・アルバイト」、「学生」では半数を超えている。

また、「自営業」や「会社員・公務員」、「学生」では、「公民館の利用方法が分からない」という回答が比較的多くなっている。

図表 23 公民館を利用しない理由 (職業別)

					ר נינו א	
	忙しくて利用する 時間がないから	どのようなことが できる施設であ るかわからない から	地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)がわからないから	公民館の利用方 法がわからない から	公民館が近く(も しくは通いやすい 場所)にないから	公民館は同じ人 ばかりが利用し ていて、入りにく い雰囲気がある から
自営業	54.5%	36.4%	15.2%	30.3%	9.1%	21.2%
会社役員· 経営者	38.9%	27.8%	22.2%	11.1%	5.6%	11.1%
会社員· 公務員	56.3%	42.4%	24.9%	30.1%	14.0%	9.6%
パート・ アルバイト	51.8%	25.9%	25.2%	18.7%	16.5%	25.2%
専業主婦 (夫)	27.2%	27.8%	27.2%	16.1%	22.8%	15.0%
学生	54.2%	37.5%	8.3%	29.2%	25.0%	12.5%
無職	10.8%	26.2%	20.0%	21.5%	22.3%	20.8%
その他	60.7%	39.3%	42.9%	25.0%	7.1%	10.7%

	公民館の場所が わからないから	公民館が利用で きる時間に開い ていないから	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の 施設を利用して いるから	利用を申し込ん でも施設が空い ていないから	その他	回答数 (n)
自営業	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%	33
会社役員· 経営者	16.7%	11.1%	11.1%	5.6%	33.3%	18
会社員· 公務員	24.0%	19.2%	3.9%	0.9%	10.5%	229
パート・ アルバイト	8.6%	14.4%	7.2%	3.6%	13.7%	139
専業主婦 (夫)	11.7%	2.8%	5.0%	0.6%	25.0%	180
学生	20.8%	12.5%	4.2%	4.2%	12.5%	24
無職	10.0%	1.5%	3.8%	0.8%	35.4%	130
その他	21.4%	25.0%	0.0%	3.6%	17.9%	28

④ 居住区別

公民館を利用しない理由を居住区別にみると、「忙しくて利用する時間がないから」や「どのようなことができる施設であるかわからないから」がいずれの居住区でも共通して多くなっている。

図表 24 公民館を利用しない理由 (居住区別)

	忙しくて利用する 時間がないから	どのようなことが できる施設であ るかわからない から	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加入 方法等)がわか らないから	公民館の利用方 法がわからない から	公民館が近く(も しくは通いやすい 場所)にないから	
中央区	38.9%	29.1%	21.7%	21.1%	17.1%	13.7%
花見川区	42.4%	31.8%	19.9%	23.8%	22.5%	16.6%
稲毛区	43.0%	37.5%	22.7%	25.8%	10.9%	16.4%
若葉区	36.6%	33.6%	26.7%	22.1%	19.1%	18.3%
緑区	48.0%	25.5%	29.6%	26.5%	21.4%	21.4%
美浜区	37.5%	37.5%	27.9%	17.3%	13.5%	12.5%

	公民館の場所が わからないから	公民館が利用で きる時間に開い ていないから	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の 施設を利用して いるから	利用を申し込ん でも施設が空い ていないから	その他	回答数 (n)
中央区	12.6%	12.0%	4.6%	1.7%	21.7%	175
花見川区	15.9%	7.3%	5.3%	0.7%	15.9%	151
稲毛区	17.2%	7.8%	1.6%	0.8%	21.1%	128
若葉区	12.2%	15.3%	3.1%	0.8%	19.8%	131
緑区	13.3%	13.3%	5.1%	3.1%	17.3%	98
美浜区	20.2%	10.6%	8.7%	3.8%	23.1%	104

⑤ 同居している子ども別

公民館を利用しない理由を同居している子ども別にみると、未就学児以外は「忙しくて利用する時間がないから」が最も多い。小学生、その他は「どのようなことができる施設であるかわからないから」が2番目に多く、中学生は「公民館が利用できる時間に開いていないから」、「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報がわからないから」が同率で2位となっている。

未就学児は「どのようなことができる施設であるかわからないから」が最も高く 42.2%となっている。

図表 25 公民館を利用しない理由 (同居している子ども別)

	忙しくて利用する 時間がないから	どのようなことが できる施設であ るかわからない から	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加 入方法等)がわ からないから	//SHE BE (/) All HI	公民館が近く(も しくは通いやす い場所)にない から	公民館は同じ人 ばかりが利用し ていて、入りにく い雰囲気がある から
未就学児	36.7%	42.2%	30.0%	32.2%	26.7%	12.2%
小学生	52.7%	32.7%	23.6%	21.8%	10.9%	16.4%
中学生	58.8%	17.6%	20.6%	5.9%	14.7%	14.7%
その他	39.6%	28.1%	22.4%	20.3%	15.1%	16.7%

	公民館の場所が わからないから	公民館が利用で きる時間に開い ていないから	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の 施設を利用しているから	利用を申し込ん でも施設が空い ていないから	その他	回答数 (n)
未就学児	23.3%	11.1%	4.4%	2.2%	12.2%	90
小学生	7.3%	10.9%	3.6%	0.0%	18.2%	55
中学生	0.0%	20.6%	2.9%	0.0%	14.7%	34
その他	8.3%	8.3%	1.6%	3.6%	25.5%	192

⑥ 利用状況別

公民館を利用しない理由を利用状況別にみると、「利用していない」では「忙しく て利用する時間がないから」が、「この1年間に限らず、これまで利用したことがな い」では「どのようなことができる施設であるかわからないから」がそれぞれ最も多 くなっている。

図表 26 公民館を利用しない理由 (利用状況別)

	忙しくて利用す る時間がない から	どのようなこと ができる施設で あるかわからな いから	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加 入方法等)がわ からないから	公民館の利用 方法がわから ないから	公民館が近く (もしくは通いや すい場所)にな いから	公民館は同じ人 ばかりが利用し ていて、入りにく い雰囲気がある から
利用していない	39.4%	29.2%	21.9%	22.1%	16.9%	16.6%
この1年間に限らず、これまで利用したことがない	40.7%	48.1%	28.7%	31.5%	16.7%	15.7%

		公民館が利用 できる時間に開 いていないから	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の 施設を利用して いるから	利用を申し込ん でも施設が空い ていないから	その他	回答数 (n)
利用していない	11.2%	11.2%	5.0%	1.0%	19.2%	421
この1年間に限らず、これまで利用 したことがない	30.1%	10.2%	2.8%	1.9%	16.7%	216

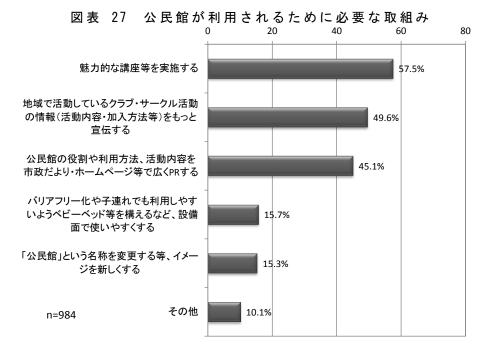
(5) 公民館が利用されるために必要な取組み

問10 どのような取組みを行えば、公民館がより多くの方に利用されると思いますか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。(複数回答)

「魅力的な講座等を実施する」が 57.5%で最も多い

1) 全体

公民館が利用されるために必要な取組みをみると、「魅力的な講座等を実施する (57.5%)」が最も多く、次いで「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報 (活動内容・加入方法等)をもっと宣伝する (49.6%)」、「公民館の役割や利用方法、活動内容を市政だより・ホームページ等で広く PR する (45.1%)」となっている。



① 性別

公民館が利用されるために必要な取組みを性別にみると、男女ともに「魅力的な講座等を実施する」が最も多かった。その他、「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)をもっと宣伝する」、「公民館の役割や利用方法、活動内容を市政だより・ホームページ等で広くPRする」が多くなっている。

	魅力的な講座等 を実施する		や利用方法、活動内容を市政だより・ホームペー	バリアフリー化 や子連れでも利 用しやすいよう ベビーベッド等を 構えるなど、設 備面で使いやす くする	「公民館」という 名称を変更する 等、イメージを新 しくする	その他	回答数 (n)
男性	53.9%	47.8%	48.3%	12.2%	19.8%	10.2%	393
女性	60.1%	50.9%	43.2%	17.9%	12.5%	9.7%	586

図表 28 公民館が利用されるために必要な取組み(性別)

公民館が利用されるために必要な取組みを年齢別にみると、いずれの年代において も「魅力的な講座等を実施する」、「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報 (活動内容・加入方法等)をもっと宣伝する」、「公民館の役割や利用方法、活動内容 を市政だより・ホームページ等で広くPRする」が多くなっている。

	因衣 29 公氏距别利用已化分尺的巨的安存取租份						
	魅力的な講座 等を実施する	地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)をもつと宣伝する		バリアフリー化 や子連れでも利 用しやすいよう ベビーベッド等 を構えるなど、 設備面で使い やすくする	「公民館」という 名称を変更する 等、イメージを新 しくする	その他	回答数 (n)
20歳代	65.5%	39.3%	44.0%	17.9%	23.8%	11.9%	84
30歳代	55.6%	50.6%	59.4%	33.1%	16.3%	11.9%	160
40歳代	62.1%	46.6%	49.0%	14.1%	16.0%	10.2%	206
50歳代	66.4%	53.3%	37.2%	16.1%	15.3%	6.6%	137
60歳代	56.1%	54.5%	39.0%	7.5%	16.0%	9.6%	187
70歳以上	46.4%	49.3%	41.6%	9.6%	10.0%	10.5%	209

図表 29 公民館が利用されるために必要な取組み

③ 職業別

公民館が利用されるために必要な取組みを職業別にみると、「自営業」と「無職」 では、「地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等) をもっと宣伝する」が最も多く、それ以外の職業では「魅力的な講座等を実施する」 が最も多くなっている。

	図表 30	公民館が利	用されるた	めに必要な	取組み(職	業別)	
	魅力的な講座 等を実施する	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加 入方法等)をもっ と宣伝する	や利用方法、活動内容を市政だより・ホームペー	バリアフリー化 や子連れでも利 用しやすいよう ベビーベッド等を 構えるなど、設 備面で使いやす くする	「公民館」という 名称を変更する 等、イメージを新 しくする	その他	回答数 (n)
自営業	54.1%	62.2%	29.7%	10.8%	13.5%	10.8%	37
会社役員· 経営者	70.0%	55.0%	30.0%	15.0%	20.0%	10.0%	20
会社員· 公務員	54.9%	47.6%	51.6%	17.6%	16.5%	12.5%	273
パート・ アルバイト	57.3%	46.8%	44.4%	14.0%	18.7%	8.2%	171
専業主婦 (夫)	65.0%	53.7%	43.9%	19.1%	9.3%	7.3%	246
学生	83.3%	37.5%	41.7%	20.8%	33.3%	8.3%	24
無職	48.0%	48.5%	43.3%	9.9%	15.2%	11.7%	171
その他	52.9%	47.1%	47.1%	11.8%	20.6%	11.8%	34

⁽注)網掛けは各年齢で最も多い回答。

④ 居住区別

公民館が利用されるために必要な取組みを居住区別にみると、いずれの居住区でも「魅力的な講座等を実施する」が最も多くなっている。

図表 31 公民館が利用されるために必要な取組み (居住区別)

	魅力的な講座 等を実施する	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加 入方法等)をもっ と宣伝する	公民館の役割 や利用方法、活動内容を市政だより・ホームペー ジ等で広くPRする	バリアフリー化 や子連れでも利 用しやすいよう ベビーベッド等を 構えるなど、設 備面で使いやす くする	寺、イメーンを新 / オス	その他	回答数 (n)
中央区	54.7%	51.2%	43.8%	13.8%	14.3%	10.8%	203
花見川区	54.1%	49.2%	43.8%	15.7%	12.4%	11.4%	185
稲毛区	54.0%	47.8%	49.7%	14.3%	16.1%	8.1%	161
若葉区	58.0%	49.4%	44.3%	21.3%	13.2%	11.5%	174
緑区	63.1%	55.0%	45.0%	8.1%	20.7%	8.1%	111
美浜区	64.2%	46.6%	45.3%	18.2%	18.2%	9.5%	148

⑤ 同居している子ども別

公民館が利用されるために必要な取組みを同居している子ども別にみると、すべて 「魅力的な講座等を実施する」が最も多くなっている。

図表 32 公民館が利用されるために必要な取組み (同居している子ども別)

	魅力的な講座等 を実施する	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加 入方法等)をもっ と宣伝する	や利用方法、活動内容を市政だより・ホームペー	バリアフリー化 や子連れでも利 用しやすいよう ベビーベッド等を 構えるなど、設 備面で使いやす くする	「公民館」という 名称を変更する 等、イメージを新 しくする	その他	回答数 (n)
未就学児	60.7%	46.2%	53.8%	44.4%	18.8%	13.7%	117
小学生	64.0%	43.0%	47.7%	10.5%	18.6%	8.1%	86
中学生	63.4%	48.8%	39.0%	17.1%	9.8%	12.2%	41
その他	52.2%	49.0%	39.5%	12.6%	15.4%	11.1%	253

⑥ 公民館を利用しない理由別

公民館が利用されるために必要な取組みについて、公民館を利用しない理由別にみると、「どのようなことができる施設であるかわからないから」・「公民館の場所がわからないから」・「公民館の利用方法がわからないから」では、特に「公民館の役割や利用方法、活動内容を市政だより・ホームページ等で広く PR する」が最も多くなっている。

図表 33 公民館が利用されるために必要な取組み(公民館を利用しない理由別)

	魅力的な講座等 を実施する	地域で活動して いるクラブ・サー クル活動の情報 (活動内容・加入 方法等)をもっと 宣伝する	公民館の役割や 利用方法、活動 内容を市政だよ り・ホームページ 等で広〈PRする	バリアフリー化や 子連れでも利用 しやすいようべ ビーベッド等を構 えるなど、設備面 で使いやすくする	「公民館」という 名称を変更する 等、イメージを新 しくする	その他	回答数 (n)
どのようなことができる 施設であるかわからない から	60.9%	50.0%	68.1%	15.3%	23.0%	8.1%	248
公民館の場所がわからな いから	61.9%	46.6%	62.7%	18.6%	19.5%	8.5%	118
公民館が近く(もしくは 通いやすい場所)にない から	57.7%	50.0%	54.6%	13.1%	12.3%	10.8%	130
公民館の利用方法が わからないから	59.9%	55.4%	66.1%	14.7%	23.2%	8.5%	177
公民館は同じ人ばかりが 利用していて、入りにくい 雰囲気があるから	62.2%	47.9%	38.7%	13.4%	24.4%	14.3%	119
施設・設備が古く、サービスもよくないので他の施設を利用しているから	82.4%	47.1%	35.3%	23.5%	35.3%	14.7%	34
忙しくて利用する時間が ないから	59.5%	49.3%	43.5%	15.0%	16.3%	7.8%	306
公民館が利用できる時間 に開いていないから	61.2%	54.1%	49.4%	14.1%	21.2%	16.5%	85
利用を申し込んでも施設 が空いていないから	69.2%	69.2%	38.5%	0.0%	30.8%	30.8%	13
地域で活動しているクラ ブ・サークル活動の情報 (活動内容・加入方法等) がわからないから	66.7%	74.1%	54.5%	14.8%	14.8%	5.8%	189
その他	52.0%	39.9%	32.4%	14.9%	10.8%	27.7%	148

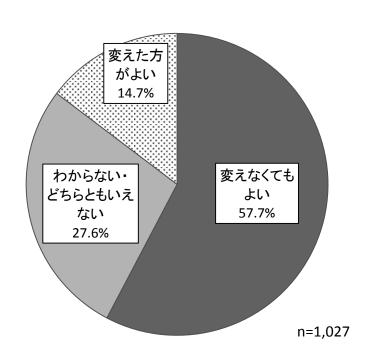
(6) 公民館という名称について

問11「公民館」という名称についてどのようにお考えですか。 最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

「変えなくてもよい」が過半数(57.7%)

① 全体

公民館という名称についての考え方をみると、「変えなくてもよい」が 57.7%と過半数であり、「わからない・どちらともいえない」が 27.6%、「変えた方がよい」が 14.7%となっている。



図表 34 公民館という名称

① 性別

公民館という名称についての考え方を性別にみると、男女ともに「変えなくてもよい」が半数を上回り、最も多くなっている。「変えた方がよい」は男性で 20.8%、女性は 10.7% だった。

	変えなくてもよ い	わからない・どち らともいえない	変えた方がよい	回答数 (n)
男性	56.1%	23.0%	20.8%	408
女性	58.8%	30.5%	10.7%	614

図表 35 公民館という名称(性別)

公民館という名称についての考え方を年齢別にみると、全ての年齢において「変えなくてもよい」が最も多くなっている。「変えた方がよい」は「50歳代」で20.9%、「20歳代」で20.5%となっている一方、「70歳以上」では9.1%となっている。

わからない・ 回答数 変えなくてもよい 変えた方がよい どちらともいえない (n) 20歳代 49.4% 30.1% 20.5% 83 30歳代 59.7% 22.0% 18.2% 159 40歳代 58.3% 29.6% 12.1% 206 50歳代 43.2% 36.0% 20.9% 139 60歳代 32.0% 14.7% 197 53.3% 70歳以上 71.1% 19.8% 9.1% 242

図表 36 公民館という名称 (年齢別)

③ 職業別

公民館という名称についての考え方を職業別にみると、全ての職業において「変えなくてもよい」が最も多くなっている。「変えた方がよい」は「会社役員・経営者」や「学生」、「会社員・公務員」では比較的多くなっている。

	変えなくてもよい	わからない・ どちらともいえない	変えた方がよい	回答数 (n)		
自営業	63.2%	26.3%	10.5%	38		
会社役員· 経営者	42.9%	28.6%	28.6%	21		
会社員· 公務員	55.2%	25.6%	19.1%	277		
パート・ アルバイト	50.9%	37.6%	11.6%	173		
専業主婦 (夫)	63.4%	26.1%	10.5%	257		
学生	37.5%	33.3%	29.2%	24		
無職	63.2%	22.3%	14.5%	193		
その他	58.3%	27.8%	13.9%	36		

図表 37 公民館という名称 (職業別)

④ 居住区別

公民館という名称についての考え方を居住区別にみると、全ての居住区において「変えなくてもよい」が最も多くなっている。「変えた方がよい」は「緑区」では 18.5%であるが、「花見川区」では 10.4%となっている。

わからない・ 回答数 変えなくてもよい 変えた方がよい どちらともいえない (n) 中央区 28.0% 14.2% 218 57.8% 67.9% 花見川区 21.8% 10.4% 193 稲毛区 21.2% 61.2% 17.6% 165 若葉区 56.0% 12.1% 182 31.9% 緑区 50.4% 31.1% 18.5% 119 美浜区 49.3% 32.4% 18.2% 148

図表 38 公民館という名称 (居住区別)

⑤ 利用頻度別

公民館という名称についての考え方を利用頻度別にみると、「週に数回(1、2回程度)利用」や「月に数回(3回程度)利用」と比べ、「利用していない」や「この1年間に限らず、これまで利用したことがない」では「変えた方がよい」が多くなっている。

	変えなくても よい	わからない・ どちらともいえ ない	変えた方がよ い	回答数 (n)
ほぼ毎日(2日に1回程 度)利用	50.0%	50.0%	0.0%	2
週に数回(1,2回程度) 利用	72.7%	16.4%	10.9%	55
月に数回(3回程度)利用	58.6%	28.1%	13.3%	128
年に数回(3回程度)利用	70.7%	18.6%	10.8%	167
利用していない	55.1%	27.9%	17.0%	441

図表 39 公民館という名称 (利用頻度別)

49.3%

35.9%

14.8%

223

この1年間に限らず、これ

まで利用したことがない

(7) 有料化について

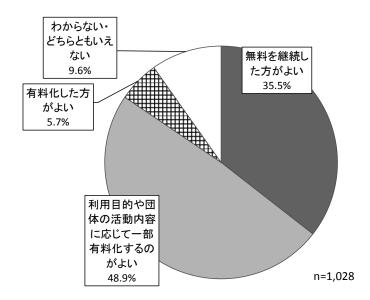
問12 現在、公民館は無料でご利用いただいていますが、有料化についてどのようにお考 えですか?最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。また、その理由を記載 してください。(単数回答)

有料化に賛成が54.6%で半数以上を占めている

1) 全体

公民館の有料化に関する考えをみると、「利用目的や団体の活動内容に応じて一部 有料化するのがよい」が 48.9%と約半数を占めている。

また、「無料を継続した方がよい(35.5%)」は約3分の1、「有料化した方がよい」 は5.7%となっている。



図表 40 有料化に関する考え

① 性別

公民館の有料化に関する考えを性別にみると、男女ともに「利用目的や団体の活動 内容に応じて一部有料化するのがよい」が半数近くを占めている。「無料継続したほ うがよい」は男女ともに3割台であり、性別による差はみられない。

	図表 41 有料化に関する考え(性別)						
	利用目的や団 体の活動内容に 応じて一部有料 化するのがよい		有料化した方がよい	わからない・どち らともいえない	回答数 (n)		
男性	49.5%	33.8%	6.4%	10.3%	408		
女性	48.3%	36.9%	5.4%	9.4%	615		

公民館の有料化に関する考えを年齢別にみると、「20歳代」から「50歳代」までは「利用目的や団体の活動内容に応じて一部有料化するのがよい」が半数を超えているが、「60歳代」や「70歳以上」では、「無料を継続した方がよい」とほぼ同水準になっている。

「有料化した方がよい」は「20 歳代」では 1.2% だったが、最も多い「60 歳代」では 9.2% となっている。

図表 42 有料化に関する考え (年齢別)

	無料を継続した方がよい	利用目的や 団体の活動 内容に応じて 一部有料化 するのがよい	有料化した方 がよい	わからない・ どちらともい えない	回答数 (n)
20歳代	34.1%	57.3%	1.2%	7.3%	82
30歳代	33.1%	53.8%	4.4%	8.8%	160
40歳代	31.4%	54.6%	3.4%	10.6%	207
50歳代	33.8%	54.2%	4.9%	7.0%	142
60歳代	38.3%	43.4%	9.2%	9.2%	196
70歳以上	40.0%	39.2%	7.9%	12.9%	240

③ 職業別

公民館の有料化に関する考えを職業別にみると、「無職」を除いて「利用目的や団体の活動内容に応じて一部有料化するのがよい」が最も多くなっている。ただし、「パート・アルバイト」や「専業主婦(夫)」では、「無料を継続した方がよい」も比較的多くなっている。

図表 43 有料化に関する考え (職業別)

	無料を継続した方がよい	利用目的や団体の活動内容に応じて一部 有料化するのがよい	有料化した方がよい	わからない・ どちらともいえ ない	回答数 (n)
自営業	25.6%	61.5%	2.6%	10.3%	39
会社役員· 経営者	9.5%	81.0%	4.8%	4.8%	21
会社員· 公務員	29.0%	58.0%	4.0%	9.1%	276
パート・ アルバイト	39.2%	44.3%	5.7%	10.8%	176
専業主婦 (夫)	38.1%	45.5%	7.8%	8.6%	257
学生	29.2%	62.5%	0.0%	8.3%	24
無職	41.9%	38.7%	6.8%	12.6%	191
その他	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%	36

④ 居住区別

公民館の有料化に関する考えを居住区別にみると、全ての居住区で「利用目的や団体の活動内容に応じて一部有料化するのがよい」という回答割合が高く、5割前後となっている。

図表 44 有料化に関する考え (居住区別)

	無料を継続した方がよい	利用目的や団体の活動内容に応じて一部 有料化するのがよい	有料化した方 がよい	わからない・ どちらともいえ ない	回答数 (n)
中央区	40.1%	47.0%	3.2%	9.7%	217
花見川区	35.9%	52.1%	5.7%	6.3%	192
稲毛区	27.4%	51.2%	8.5%	12.8%	164
若葉区	33.7%	46.2%	6.5%	13.6%	184
緑区	37.5%	48.3%	5.0%	9.2%	120
美浜区	38.3%	49.0%	6.0%	6.7%	149

⑤ 利用頻度別

公民館の有料化に関する考えを利用頻度別にみると、概ね利用頻度が高いほど、「無料を継続した方がよい」という回答割合が高くなっている。

図表 45 有料化に関する考え (利用頻度別)

	無料を継続した方がよい	利用目的や団体 の活動内容に応 じて一部有料化 するのがよい	有料化した方が よい	わからない・どち らともいえない	回答数 (n)
ほぼ毎日(2日に1回程 度)利用	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2
週に数回(1,2回程度) 利用	54.4%	36.8%	7.0%	1.8%	57
月に数回(3回程度) 利用	39.8%	51.6%	3.1%	5.5%	128
年に数回(3回程度) 利用	40.5%	46.4%	5.4%	7.7%	168
利用していない	34.5%	49.3%	5.9%	10.3%	438
この1年間に限らず、これまで利用したことがない	26.2%	52.9%	6.7%	14.2%	225

3 公民館の主催する講座について

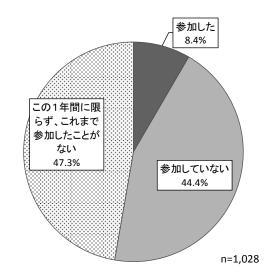
(1) 直近1年間の講座の参加状況

問13 この1年間のうちに、公民館が主催する講座等に参加したことがありますか?次の中から1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

主催事業に参加している人は1割未満

① 全体

公民館の主催する講座について直近1年間の参加状況をみると、「参加した」は8.4%となっており、「参加していない(44.4%)」及び「この1年間に限らず、これまで参加したことがない(47.3%)」が合計で91.7%となっており、公民館の主催事業に参加している人は1割に満たない。



図表 46 直近1年間の講座の参加状況

① 性別

公民館の主催する講座について直近1年間の参加状況を性別にみると、男性は「この1年間に限らず、これまで参加したことがない」が53.9%で最も多く、女性は「参加していない」が46.2%で最も多い。

「参加した」は男性が 4.1%、女性が 11.3%となっており、特に、男性はわずか 17人しか参加した人がおらず、講座受講率は大変低い。

	参加した	参加していない	この1年間に限 らず、これまで 参加したことが ない	回答数 (n)
男性	4.1%	42.0%	53.9%	410
女性	11.3%	46.2%	42.5%	612

図表 47 直近1年間の講座の参加状況(性別)

公民館の主催する講座について直近1年間の参加状況を年齢別にみると、「20歳代」から「40歳代」では「この1年間に限らず、これまで参加したことがない」が最も多く、「50歳代」から「70歳以上」では「参加していない」が最も多くなっている。

「参加した」は最も低い「20歳代」では 2.4%であったが、最も多い「70歳以上」では 17.1%となっている。

図表 48 直近1年間の講座の参加状況 (年齢別)

	参加した	参加して いない	この1年間に 限らず、これ まで参加した ことがない	回答数 (n)
20歳代	2.4%	36.9%	60.7%	84
30歳代	6.9%	30.6%	62.5%	160
40歳代	3.8%	45.5%	50.7%	209
50歳代	4.2%	52.8%	43.0%	142
60歳代	9.6%	51.5%	38.9%	198
70歳以上	17.1%	44.4%	38.5%	234

③ 職業別

公民館の主催する講座について直近1年間の参加状況を職業別にみると、「参加した」は「専業主婦(夫)」や「無職」では比較的多くなっている。

図表 49 直近1年間の講座の参加状況 (職業別)

	参加した	参加して いない	この1年間に 限らず、これま で参加したこと がない	回答数 (n)
自営業	5.0%	35.0%	60.0%	40
会社役員· 経営者	4.8%	33.3%	61.9%	21
会社員· 公務員	3.6%	37.6%	58.8%	279
パート・ アルバイト	8.5%	46.9%	44.6%	177
専業主婦 (夫)	12.8%	51.4%	35.8%	257
学生	0.0%	33.3%	66.7%	24
無職	12.4%	47.8%	39.8%	186
その他	5.6%	44.4%	50.0%	36

④ 居住区別

公民館の主催する講座について直近1年間の参加状況を居住区別にみると、あまり居住地区ごとの特徴はなかった。

図表 50 直近1年間の講座の参加状況 (居住区別)

	参加した	参加して いない	この1年間に 限らず、これま で参加したこと がない	回答数 (n)
中央区	9.1%	41.8%	49.1%	220
花見川区	7.3%	44.8%	47.9%	192
稲毛区	8.5%	49.4%	42.1%	164
若葉区	10.5%	44.8%	44.8%	181
緑区	7.6%	37.8%	54.6%	119
美浜区	6.7%	47.3%	46.0%	150

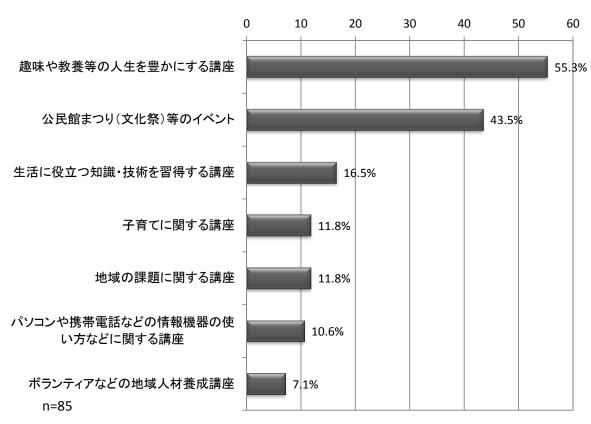
(2) 参加した講座

【問13で①とお答えの方におたずねします】

問14 参加した講座等はどのようなものですか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。(複数回答)

趣味や教養等の人生を豊かにする講座が 55.3%で最も多い

直近1年間に公民館の主催する講座に参加した人のうち、参加した講座をみると、最も多いのが「趣味や教養等の人生を豊かにする講座(55.3%)」となっており、「公民館まつり(文化祭)等のイベント(43.5%)」が続いている。



図表 51 参加した講座

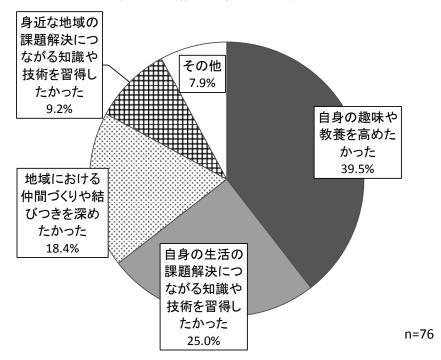
(3) 講座に参加した目的

【問13で①とお答えの方におたずねします】

問15 上記の講座等に参加した目的は何ですか?最も近いものを次の中から1つ選んで 〇をつけてください。(単数回答)

自身の趣味や教養を高めたかったが約4割で最も多い

直近1年間に公民館の主催する講座に参加したと回答した場合の、講座に参加した目的をみると、「自身の趣味や教養を高めたかった(39.5%)」が最も多く、次いで「自身の生活の課題解決につながる知識や技術を習得したかった(25.0%)」、「地域における仲間づくりや結びつきを深めたかった(18.4%)」となっている。



図表 52 講座に参加した目的

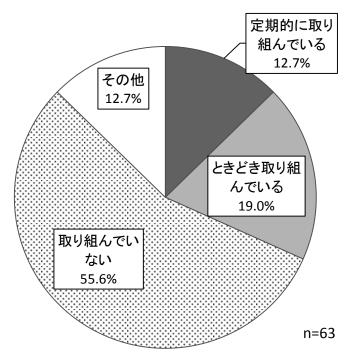
(4) 受講内容の活用状況

【問13で①とお答えの方におたずねします】

問16 講座を受講した後、お住まいの地域(おおむね中学校区)において、受講した講座の内容を生かし、地域における課題解決や仲間づくりに取り組んでいますか?最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

講座受講者で地域における課題解決や仲間づくりに取り組んでいる人は3分の1

直近1年間に公民館の主催する講座に参加した人のうち、受講内容の活用状況(講座受講後、地域における課題解決や仲間づくりに取り組んでいるか)についてみると、「取り組んでいない(55.6%)」が最も多く、「定期的に取り組んでいる」は12.7%、「ときどき取り組んでいる」は19.0%となっている。



図表 53 受講内容の活用状況

(5) 講座に参加しない理由

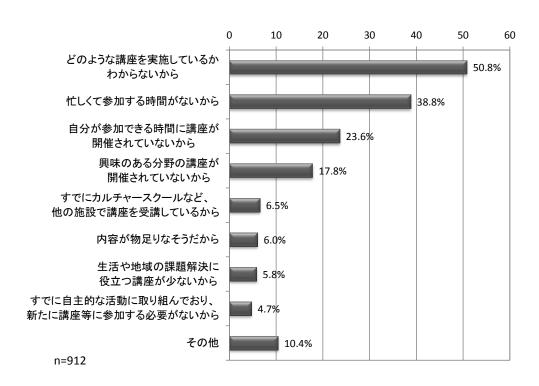
【問13で②③とお答えの方におたずねします】

問17 公民館が主催する講座に参加していない理由をお聞かせください。次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。(複数回答)

どのような講座を実施しているかわからないからが約半数(50.8%)

① 全体

公民館の主催する講座について直近1年間及び今まで参加していない理由をみると、「どのような講座を実施しているかわからないから(50.8%)」が最も多く、「忙しくて参加する時間がないから(38.8%)」、「自分が参加できる時間に講座が開催されていないから(23.6%)」と、時間に関する理由が続いている。



図表 54 講座に参加しない理由

① 性別

公民館の主催する講座について直近1年間及び今まで参加していない理由を性別にみると、「どのような講座を実施しているかわからないから」が男女ともに最も多い。特に、男性は55.1%を占めている。また、「忙しくて参加する時間がないから」は男女ともに2位となっている。

図表 55 講座に参加しない理由(性別)

	どのような講座を 実施しているかわ からないから		自分が参加でき る時間に講座が 開催されていな いから	興味のある分野 の講座が開催さ れていないから	すでにカル チャースクール など、他の施設 で講座を受講し ているから
男性	55.1%	38.8%	19.9%	17.3%	3.4%
女性	47.8%	39.0%	26.3%	18.1%	8.8%

	内容が物足りな そうだから	生活や地域の 課題解決に役立 つ講座が少ない から		その他	回答数 (n)
男性	7.6%	7.3%	6.0%	9.4%	381
女性	5.0%	4.6%	3.8%	11.0%	525

② 年齢別

公民館の主催する講座について直近1年間及び今まで参加していない理由を年齢別にみると、「どのような講座を実施しているかわからないから」・「忙しくて参加する時間がないから」が共通して多く、また「70歳以上」を除いて「自分が参加できる時間に講座が開催されていないから」も比較的多くなっている。

図表 56 講座に参加しない理由 (年齢別)

	どのような講座を 実施しているか わからないから	忙しくて参加する 時間がないから	自分が参加でき る時間に講座が 開催されていな いから	興味のある分野 の講座が開催さ れていないから	すでにカル チャースクール など、他の施設 で講座を受講し ているから
20歳代	74.4%	43.9%	17.1%	14.6%	3.7%
30歳代	67.1%	47.3%	24.7%	13.7%	2.1%
40歳代	55.3%	48.2%	30.7%	17.1%	3.0%
50歳代	43.0%	42.2%	28.9%	23.7%	11.1%
60歳代	39.8%	37.4%	22.8%	16.4%	8.2%
70歳以上	37.6%	18.0%	14.6%	20.2%	10.1%

	内容が物足りな そ う だから	生活や地域の課 題解決に役立つ 講座が少ないか ら	すでに自主的な 活動に取り組ん でおり、新たに講 座等に参加する 必要がないから	その他	回答数 (n)
20歳代	9.8%	7.3%	1.2%	4.9%	82
30歳代	6.2%	5.5%	2.1%	10.3%	146
40歳代	6.5%	4.0%	4.5%	6.0%	199
50歳代	5.2%	3.7%	3.0%	7.4%	135
60歳代	7.0%	7.6%	5.8%	9.4%	171
70歳以上	3.4%	7.3%	9.0%	21.3%	178

③ 職業別

公民館の主催する講座について直近1年間及び今まで参加していない理由を職業別にみると、全職業で「どのような講座を実施しているかわからないから」、無職を除いて「忙しくて参加する時間がないから」が共通して多くなっている。「専業主婦(夫)」・「学生」・「無職」においては、「興味のある分野の講座が開催されていないから」も多くなっている。

図表 57 講座に参加しない理由 (職業別)

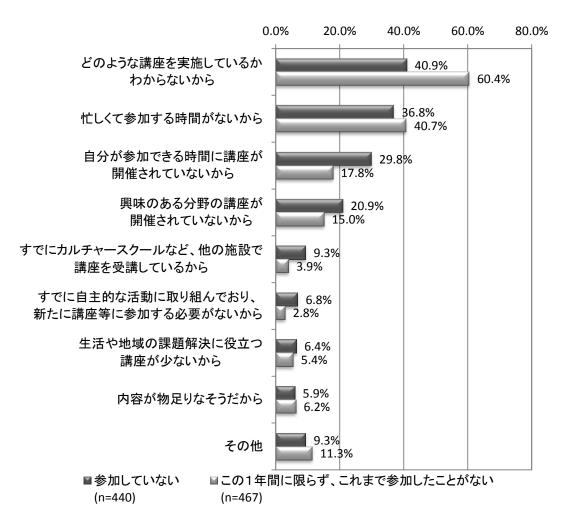
	どのような講座を 実施しているか わからないから	忙しくて参加する 時間がないから	自分が参加でき る時間に講座が 開催されていな いから	興味のある分野 の講座が開催さ れていないから	すでにカル チャースクール など、他の施設 で講座を受講し ているから
自営業	38.9%	58.3%	33.3%	16.7%	5.6%
会社役員· 経営者	65.0%	35.0%	20.0%	15.0%	10.0%
会社員· 公務員	59.2%	55.8%	26.4%	11.3%	2.6%
パート・ アルバイト	41.6%	51.6%	36.6%	15.5%	6.8%
専業主婦 (夫)	49.3%	22.3%	19.5%	22.3%	11.2%
学生	75.0%	50.0%	16.7%	20.8%	8.3%
無職	46.0%	11.3%	10.0%	24.0%	6.0%
その他	45.5%	48.5%	27.3%	21.2%	3.0%

	内容が物足りな そうだから	生活や地域の課 題解決に役立つ 講座が少ないか ら	すでに自主的な 活動に取り組ん でおり、新たに講 座等に参加する 必要がないから	その他	回答数 (n)
自営業	8.3%	8.3%	11.1%	2.8%	36
会社役員· 経営者	5.0%	10.0%	15.0%	15.0%	20
会社員· 公務員	5.7%	3.4%	2.6%	6.4%	265
パート・ アルバイト	4.3%	5.0%	2.5%	6.2%	161
専業主婦 (夫)	3.7%	4.2%	5.6%	13.5%	215
学生	12.5%	8.3%	4.2%	4.2%	24
無職	9.3%	12.0%	8.0%	21.3%	150
その他	9.1%	6.1%	0.0%	6.1%	33

⁽注)網掛けは各職業で多い回答の上位3項目。

④ 講座の受講経験別

公民館の主催する講座について直近1年間及び今まで参加していない理由を受講経験別に比較すると、「この1年間に限らず、これまで参加したことがない」は「どのような講座を実施しているかわからないから」が6割を超え、「参加したことがない」よりも19.5ポイント多くなっている。「参加したことがない」は「自分が参加できる時間に講座が開催されていないから」・「興味のある分野の講座が開催されていないから」・「すでにカルチャースクールなど、他の施設で講座を受講しているから」などが、「この1年間に限らず、これまで参加したことがない」に比べて多くなっている。



図表 58 講座に参加しない理由 (講座の受講経験別)

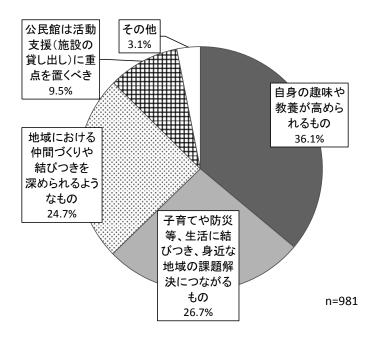
(6) 実施すべき講座内容

問18 あなたは、公民館はどのような講座等を実施するべきと考えますか?最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

自身の趣味や教養が高められるものが36.1%で最も高い

① 全体

公民館が実施すべき講座内容をみると、「自身の趣味や教養が高められるもの(36.1%)」が最も多く、「子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの(26.7%)」、「地域における仲間づくりや結びつきを深められるようなもの(24.7%)」となっている。



図表 59 実施すべき講座内容

① 性別

公民館が実施すべき講座内容を性別にみると、男女ともに「自身の趣味や教養が高められるもの」が最も多く、次いで「子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの」が続いている。

		凶衣 00 美/	他りへざ講座	内谷(性別)		
	自身の趣味や 教養が高められ るもの	子育てや防災 等、生活に結び つき、身近な地 域の課題解決に つながるもの	地域における仲 間づくりや結び つきを深められ るようなもの	公民館は活動 支援(施設の貸 し出し)に重点を 置くべき	その他	回答数 (n)
男性	34.4%	26.8%	24.6%	10.1%	4.1%	395
女性	37.4%	26.4%	24.7%	9.1%	2.4%	580

図表 60 実施すべき講座内容(性別)

② 年齢別

公民館が実施すべき講座内容を年齢別にみると、「30歳代」では「子育てや防災等、 生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの」が、「70歳以上」では「地域における仲間づくりや結びつきを深められるようなもの」が、他の年齢では「自身の趣味や教養が高められるもの」がそれぞれ最も多くなっている。

図表 61 実施すべき講座内容 (年齢別)

	自身の趣味 や教養が高 められるもの	子育てや防 災等、生活に 結びつき、身 近な地域の 課題解決に つながるもの	地域における 仲間づくりや 結びつきを深 められるよう なもの	公民館は活動支援(施設の貸し出し) に重点を置く	その他	回答数 (n)
20歳代	41.5%	30.5%	17.1%	7.3%	3.7%	82
30歳代	32.2%	38.8%	21.1%	5.9%	2.0%	152
40歳代	42.6%	22.8%	21.8%	8.9%	4.0%	202
50歳代	36.3%	29.6%	23.0%	8.9%	2.2%	135
60歳代	36.8%	23.2%	26.5%	11.4%	2.2%	185
70歳以上	30.4%	21.9%	31.7%	12.1%	4.0%	224

③ 職業別

公民館が実施すべき講座内容を職業別にみると、「自身の趣味や教養が高められるもの」・「子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの」・「地域における仲間づくりや結びつきを深められるようなもの」がそれぞれ多くなっている。

図表 62 実施すべき講座内容 (職業別)

	自身の趣味 や教養が高 められるもの	子育てや防 災等、生活に 結びつき、身 近な地域の 課題解決に つながるもの	地域における 仲間づくりや 結びつきを深 められるよう なもの	公民館は活動支援(施設の貸し出し) に重点を置く	その他	回答数 (n)
自営業	25.0%	25.0%	30.6%	19.4%	0.0%	36
会社役員· 経営者	20.0%	45.0%	25.0%	5.0%	5.0%	20
会社員· 公務員	36.2%	27.9%	24.2%	9.1%	2.6%	265
パート・ アルバイト	36.7%	27.7%	23.5%	7.8%	4.2%	166
専業主婦 (夫)	41.7%	28.3%	19.4%	8.9%	1.6%	247
学生	25.0%	33.3%	25.0%	16.7%	0.0%	24
無職	33.7%	20.4%	30.9%	9.9%	5.0%	181
その他	37.1%	22.9%	28.6%	8.6%	2.9%	35

④ 居住区別

公民館が実施すべき講座内容を居住区別にみると、「自身の趣味や教養が高められるもの」が共通して多く、次いで「中央区」・「花見川区」・「稲毛区」では「子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの」が、「若葉区」・「緑区」・「美浜区」では「地域における仲間づくりや結びつきを深められるようなもの」がそれぞれ多くなっている。

	自身の趣味 や教養が高 められるもの	子育てや防 災等、生活に 結びつき、身 近な地域の 課題解決に つながるもの	地域における 仲間づくりや 結びつきを深 められるよう なもの	公民館は活動支援(施設の貸し出し) に重点を置く	その他	回答数 (n)
中央区	33.2%	28.4%	26.4%	6.7%	5.3%	208
花見川区	35.4%	28.1%	18.5%	15.2%	2.8%	178
稲毛区	34.8%	29.8%	23.0%	9.9%	2.5%	161
若葉区	37.4%	24.1%	25.3%	11.5%	1.7%	174
緑区	41.6%	23.0%	24.8%	8.8%	1.8%	113
美浜区	36.6%	25.5%	30.3%	4.1%	3.4%	145

図表 63 実施すべき講座内容 (居住区別)

⑤ 同居している子ども別

公民館が実施すべき講座内容を同居している子ども別にみると、未就学児を除き「自身の趣味や教養が高められるもの」が共通して多い。未就学児は「子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの」が最も多く、次いで「自身の趣味や教養が高められるもの」が続いている。

	自身の趣味や 教養が高められ るもの	子育てや防災 等、生活に結び つき、身近な地 域の課題解決に つながるもの	地域における仲 間づくりや結び つきを深められ るようなもの	公民館は活動 支援(施設の貸 し出し)に重点を 置くべき	その他	回答数 (n)
未就学児	26.3%	45.6%	21.9%	4.4%	1.8%	114
小学生	41.7%	26.2%	16.7%	10.7%	4.8%	84
中学生	41.5%	26.2%	16.7%	10.7%	4.8%	41
その他	33.7%	19.5%	29.3%	2.4%	7.3%	252

図表 64 実施すべき講座内容(同居している子ども別)

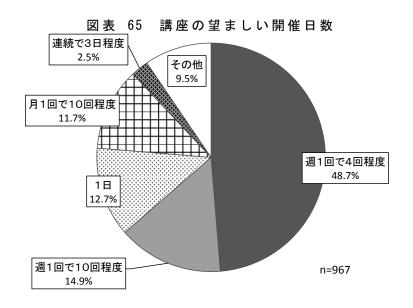
(7) 講座の望ましい開催日数

問19 講座等の開催日数はどのくらいが妥当だと思いますか?最も近いものを次の中から 1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

「週1回で4回程度(48.7%)」が約半数を占めている

① 全体

講座の望ましい開催日数をみると、「週1回で4回程度(48.7%)」が約半数となり、 次いで「週1回で10回程度(14.9%)」、「1日(12.7%)」となっている。



① 性別

講座の望ましい開催日数を性別にみると、男女ともに「週1回で4回程度」が半数近くで最も多くなっている。次いで、「週1回で10回程度」、「1日」が続いており、性別による差はみられない。

	1日	連続で3日程 度	週1回で 4回程度	週1回で 10回程度	月1回で 10回程度	その他	回答数 (n)
男性	12.7%	2.6%	45.6%	17.1%	12.4%	9.6%	386
女性	12.8%	2.4%	50.9%	13.4%	11.3%	9.2%	576

図表 66 講座の望ましい開催日数(性別)

② 年齢別

講座の望ましい開催日数を年齢別にみると、全年代で共通して「週1回で4回程度」が半数近くで最も多くなっている。「20歳代」・「30歳代」では「1日」が、「40歳代」・「50歳代」・「70歳以上」では「週1回で10回程度」が、「60歳代」では「月1回で10回程度」がそれぞれ続いている。

連続で3日 调1回で 调1回で 月1回で 回答数 1日 その他 4回程度 10回程度 10回程度 (n) 程度 20歳代 15.5% 1.2% 51.2% 14.3% 9.5% 8.3% 84 14.6% 8.3% 30歳代 19.1% 1.3% 45.9% 10.8% 157 45.2% 18.3% 40歳代 13.9% 3.4% 8.2% 11.1% 208 50歳代 12.4% 2.2% 52.6% 15.3% 8.8% 8.8% 137 60歳代 6.9% 4.0% 48.0% 11.6% 18.5% 11.0% 173 70歳以上 10.6% 1.9% 51.2% 14.5% 13.0% 8.7% 207

図表 67 講座の望ましい開催日数 (年齢別)

③ 職業別

講座の望ましい開催日数を職業別にみると、全職業で共通して「週1回で4回程度」が半数近くで最も多くなっている。「会社役員・経営者」・「会社員・公務員」・「専業主婦(夫)」・「無職」では「週1回で10回程度」が、「自営業」・「学生」では「1日」がそれぞれ続いている。

	1日	連続で3日 程度	週1回で 4回程度	週1回で 10回程度	月1回で 10回程度	その他	回答数 (n)
自営業	14.7%	2.9%	50.0%	8.8%	11.8%	11.8%	34
会社役員· 経営者	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	15.0%	10.0%	20
会社員· 公務員	14.9%	1.9%	42.8%	19.0%	12.3%	9.3%	269
パート・ アルバイト	9.5%	2.4%	54.2%	12.5%	11.9%	9.5%	168
専業主婦 (夫)	13.6%	2.5%	49.4%	14.0%	11.1%	9.5%	243
学生	16.7%	0.0%	58.3%	12.5%	4.2%	8.3%	24
無職	11.3%	4.8%	48.8%	14.3%	11.9%	8.9%	168
その他	15.2%	0.0%	54.5%	9.1%	12.1%	9.1%	33

図表 68 講座の望ましい開催日数 (職業別)

④ 居住区別

講座の望ましい開催日数を居住区別にみると、全ての居住区で共通して「週1回で4回程度」が5割前後で最も多くなっている。「花見川区」・「若葉区」では「1日」が、「中央区」・「稲毛区」・「緑区」・「緑区」・「美浜区」では「週1回で10回程度」が続いている。

	1日	連続で3日 程度	週1回で 4回程度	週1回で 10回程度	月1回で 10回程度	その他	回答数 (n)
中央区	12.9%	2.0%	50.2%	16.4%	9.5%	9.0%	201
花見川区	13.3%	3.3%	49.2%	10.5%	14.4%	9.4%	181
稲毛区	10.3%	1.9%	49.0%	15.5%	11.0%	12.3%	155
若葉区	13.4%	3.5%	51.7%	13.4%	11.0%	7.0%	172
緑区	13.5%	3.6%	46.8%	14.4%	9.9%	11.7%	111
美浜区	13.1%	0.7%	42.8%	20.0%	14.5%	9.0%	145

図表 69 講座の望ましい開催日数 (居住区別)

⑤ 実施すべき講座内容別

講座の望ましい開催日数を実施すべき講座内容別にみると、全て共通して「週1回で4回程度」が最も多く、「子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの」・「地域における仲間づくりや結びつきを深められるようなもの」・「自身の趣味や教養が高められるもの」では、「週1回で10回程度」が続いている。

図表 /0 講座の望ましい開催日数(実施すべき講座内容別) 								
	1日	連続で 3日程度	週1回で 4回程度	週1回で 10回程度	月1回で 10回程度	その他	回答数 (n)	
子育てや防災等、生活に 結びつき、身近な地域の 課題解決につながるもの	13.1%	2.0%	51.4%	14.3%	10.6%	8.6%	245	
地域における仲間づくり や結びつきを深められる ようなもの	10.3%	1.3%	50.9%	18.5%	12.9%	6.0%	232	
自身の趣味や教養が高 められるもの	12.8%	3.8%	49.0%	16.0%	11.1%	7.3%	343	
公民館は活動支援(施設の貸し出し)に重点を置く べき	18.5%	3.7%	39.5%	8.6%	12.3%	17.3%	81	
その他	4.0%	0.0%	20.0%	8.0%	12.0%	56.0%	25	

図表 70 講座の望ましい開催日数 (実施すべき講座内容別)

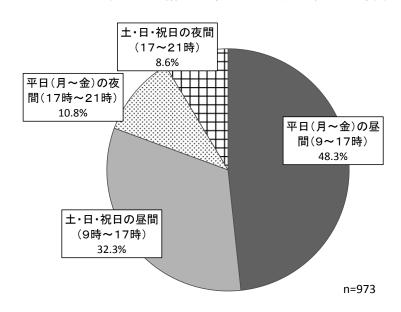
(8) 講座に参加しやすい曜日・時間

問20 公民館の講座等に参加するとしたら、参加しやすい時間・曜日はいつですか?最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。(単数回答)

平日昼間が約半数、土・日・祝日の昼間が3分の1を占めている

① 全体

講座に参加しやすい曜日・時間をみると、「平日(月~金)の昼間($9 \sim 17$ 時) (48.3%)」が約半数となり、「土・日・祝日の昼間($9 \sim 17$ 時)(32.3%)」が約3分の1となっている。



図表 71 講座に参加しやすい曜日・時間

① 性別

講座に参加しやすい曜日・時間を性別にみると、男性では「土・日・祝日の昼間(9~17時)」が最も多く、「女性」では「平日(月~金)の昼間(9~17時)」が最も多い。どちらも昼間の方が多く、夜間は少ない。

	平日(月	月~金)	土・日	•祝日	
	昼間 (9~17時)	夜間 (17時~21時)	昼間 (9~17時)	夜間 (17時~21時)	回答数 (n)
男性	33.3%	9.6%	43.2%	14.0%	387
女性	58.1%	11.5%	25.3%	5.2%	582

図表 72 講座に参加しやすい曜日・時間(性別)

② 年齢別

講座に参加しやすい曜日・時間を年齢別にみると、「20歳代」から「50歳代」では「土・日・祝日の昼間 (9~17時)」が最も多く、「60歳代」・「70歳以上」では「平日 (月~金)の昼間 (9~17時)」が最も多くなっている。

平日(月~金) 土·日·祝日 回答数 昼間 昼間 夜間 夜間 (n) (9~17時) (17時~21時) (9時~17時) (17~21時) 20歳代 13.6% 22.2% 46.9% 17.3% 81 35.3% 30歳代 15.4% 39.1% 10.3% 156 40歳代 29.7% 42.6% 16.3% 202 11.4% 50歳代 36.5% 14.6% 40.1% 8.8% 137 60歳代 64.3% 7.1% 25.8% 2.7% 182 70歳以上 82.2% 3.3% 12.6% 1.9% 214

図表 73 講座に参加しやすい曜日・時間(年齢別)

【参考】

受講しない理由に「忙しくて参加する時間がないから」という回答者を年齢別にみると、上図の年齢別よりも、全年齢で「平日(月~金)の昼間($9\sim17$ 時)」が減少し、「20歳代」から「50歳代」にかけて、「土・日・祝日の夜間($17\sim21$ 時)」とする回答が増加している。

図表 74 講座に参加しやすい曜日・時間 (年齢別・「忙しくて参加する時間がないから」のみ)

	平日(月]~金)	土・日		
	昼間 (9~17時)	夜間 (17時~21時)	昼間 (9時~17時)	夜間 (17~21時)	回答数 (n)
20歳代	2.8%	25.0%	50.0%	22.2%	36
30歳代	20.6%	14.7%	50.0%	14.7%	68
40歳代	20.0%	12.2%	47.8%	20.0%	90
50歳代	20.4%	20.4%	50.0%	9.3%	54
60歳代	47.4%	8.8%	42.1%	1.8%	57
70歳以上	60.0%	16.0%	16.0%	8.0%	25

③ 職業別

講座に参加しやすい曜日・時間を職業別にみると、「会社員・公務員」・「会社役員・経営者」・「学生」では「土・日・祝日の昼間($9\sim17$ 時)」が最も多く、「自営業」・「パート・アルバイト」・「専業主婦(夫)」では「平日(月 \sim 金)の昼間($9\sim17$ 時)」が最も多くなっている。

図表 75 講座に参加しやすい曜日・時間 (職業別)

	平日(月]~金)	土・日	•祝日	
	昼間 (9~17時)	夜間 (17時~21時)	昼間 (9時~17時)	夜間 (17~21時)	回答数 (n)
自営業	31.3%	31.3%	28.1%	9.4%	32
会社役員· 経営者	26.3%	15.8%	47.4%	10.5%	19
会社員· 公務員	10.1%	13.1%	57.5%	19,4%	268
パート・ アルバイト	39.2%	18.1%	35.7%	7.0%	171
専業主婦 (夫)	84.9%	2.4%	11.4%	1.2%	245
学生	0.0%	21.7%	60.9%	17.4%	23
無職	79.4%	4.0%	13.1%	3.4%	175
その他	28.1%	25.0%	43.8%	3.1%	32

④ 居住区別

講座に参加しやすい曜日・時間を居住区別にみると、全ての地区で「平日(月~金)の昼間 ($9\sim17$ 時)」が最も多くなっている。

平日(月~金) 土•日•祝日 回答数 昼間 昼間 夜間 夜間 (n) (17時~21時) (17~21時) (9~17時) (9時~17時) 中央区 44.3% 10.8% 36.5% 8.4% 203 花見川区 182 46.2% 11.0% 31.9% 11.0% 稲毛区 44.3% 7.6% 38.0% 10.1% 158 若葉区 25.7% 56.1% 11.1% 7.0% 171 緑区 52.2% 9.7% 28.3% 9.7% 113 美浜区 48.6% 14.6% 31.3% 5.6% 144

図表 76 講座に参加しやすい曜日・時間 (居住区別)

⑤ 利用しない理由別 (一部)

講座に参加しやすい曜日・時間を利用しない理由のうち、時間制限による理由の場合をみると、「忙しくて利用する時間がないから」・「公民館が利用できる時間に開いていないから」では、「土・日・祝日の昼間(9~17時)」が最も多くなっており、「利用を申し込んでも施設が空いていないから」では「平日(月~金)の昼間(9~17時)」が最も多くなっている。

図表 77 講座に参加しやすい曜日・時間(利用した	しない埋田別)
---------------------------	---------

	平日(月]~金)	土・日	回答数	
	昼間 (9~17時)	夜間 (17時~21時)	昼間 (9時~17時)	夜間 (17~21時)	(n)
忙しくて利用する時間 がないから	26.9%	16.6%		15.0%	301
公民館が利用できる時 間に開いてないから	8.9%	22.8%	50.6%	17.7%	79
利用を申し込んでも施 設が空いていないから	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	12

4 今後の公民館に期待することについて

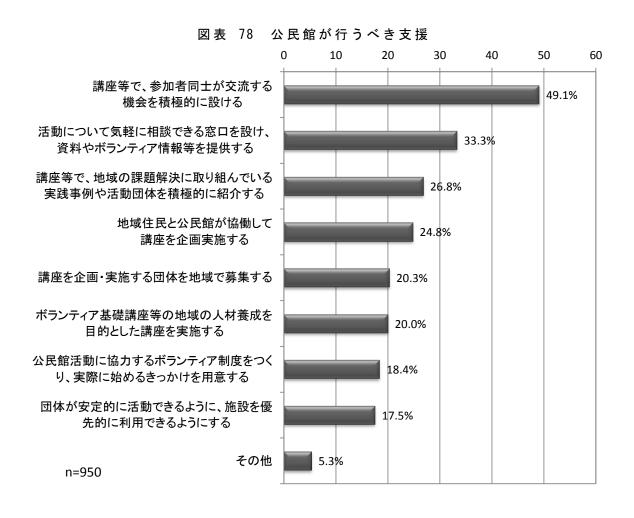
(1) 公民館が行うべき支援

問21 地域における課題解決や仲間づくりに取り組むために、公民館はどのような支援を行えばよいと考えますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。 (複数回答)

講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設けるが約半数(49.1%)

① 全体

地域における課題解決や仲間づくりに取り組むために公民館が行うべき支援についてみると、「講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設ける(49.1%)」が最も多く、「活動について気軽に相談できる窓口を設け、資料やボランティア情報等を提供する(33.3%)」、「講座等で、地域の課題解決に取り組んでいる実践事例や活動団体を積極的に紹介する(26.8%)」と続いている。



54

② 年齢別

地域における課題解決や仲間づくりに取り組むために公民館が行うべき支援について年齢別にみると、「講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設ける」や「活動について気軽に相談できる窓口を設け、資料やボランティア情報等を提供する」が全年代で共通して多くなっている。

活動について 講座等で、地 気軽に相談 域の課題解 公民館活動 ボランティア 団体が安定 講座等で、参 に協力するボ 地域住民と公 講座を企画・ 基礎講座等 的に活動でき 加者同士が できる窓口を 決に取り組ん ランティア制 民館が協働し 実施する団体 の地域の人 るように、施 回答数 交流する機会 設け、資料や でいる実践事 度をつくり、実 その他 を地域で募集 設を優先的に て講座を企画 材養成を目的 (n) を積極的に設 ボランティア 例や活動団 際に始める 実施する とした講座を 利用できるよ する 情報等を提供体を積極的に ける きっかけを用 実施する うにする する 紹介する 意する 20歳代 55.0% 36.3% 20.0% 31.3% 33.8% 17.5% 23.8% 17.5% 3.8% 80 26.6% 22.2% 15.8% 14.6% 12.0% 3.8% 158 30歳代 57.0% 27.8% 18 4% 40歳代 25.2% 16.3% 41.1% 32 2% 25.7% 24.8% 19.3% 13.9% 6.9% 202 43.0% 38.5% 23.0% 135 50歳代 27 4% 25.2% 27 4% 22 2% 21.5% 6 7% 60歳代 42.9% 38.4% 29.9% 29.4% 9.6% 24.9% 24.9% 14.7% 2.8% 177 70歳以上 57.9% 29.9% 27.4% 22.3% 13.7% 18.8% 13.2% 24.9% 6.6% 197

図表 79 公民館が行うべき支援 (年齢別)

③ 職業別

地域における課題解決や仲間づくりに取り組むために公民館が行うべき支援について職業別にみると、「講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設ける」が全年代に共通して多く、「活動について気軽に相談できる窓口を設け、資料やボランティア情報等を提供する」なども比較的多くなっている。

		121 2	K 00 .	A 14 M 13			, 490, AC //// /			
	講座等で、参加者同士が 交流する機会 を積極的に設ける	活動について 気軽に相談 できる窓口を 設け、資料や ボランティア 情報等を提供 する	域の課題解 決に取り組ん でいる実践事 例や活動団	地域住民と公 民館が協働し て講座を企画 実施する	講座を企画・ 実施する団体 を地域で募集 する	ボランティア 基礎講座等 の地域の人 材養成を目的 とした講座を 実施する	公民館活動 に協力するボ ランティア制 度をつくり、実 際に始める きっかけを用 意する	団体が安定 的に活動でき るように、施 設を優先的に 利用できるよ うにする	その他	回答数 (n)
自営業	54.5%	39.4%	33.3%	9.1%	21.2%	30.3%	51.5%	24.2%	6.1%	33
会社役員· 経営者	23.8%	23.8%	38.1%	23.8%	9.5%	9.5%	23.8%	28.6%	19.0%	21
会社員· 公務員	48.0%	33.1%	26.8%	22.3%	22.7%	17.1%	17.8%	15.2%	5.6%	269
パート・ アルバイト	43.0%	34.5%	20.6%	26.7%	21.8%	17.0%	17.6%	17.0%	3.6%	165
専業主婦 (夫)	51.7%	33.8%	25.0%	27.9%	19.2%	21.7%	17.9%	17.9%	4.2%	240
学生	52.2%	34.8%	13.0%	39.1%	39.1%	21.7%	13.0%	21.7%	0.0%	23
無職	54.7%	31.4%	28.9%	23.3%	11.9%	24.5%	13.8%	17.0%	6.9%	159
その他	50.0%	31.3%	56.3%	28.1%	34.4%	25.0%	21.9%	18.8%	6.3%	32

図表 80 公民館が行うべき支援 (職業別)

④ 実施すべき講座別

地域における課題解決や仲間づくりに取り組むために公民館が行うべき支援について実施すべき講座内容に関する考え別にみると、「講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設ける」・「活動について気軽に相談できる窓口を設け、資料やボランティア情報等を提供する」が全てに共通して上位3項目に入っている。

図表 81 公民館が行うべき支援 (実施すべき講座別)

	講座等で、参加 者同士が交流 する機会を積極 的に設ける		講座等で、地域 の課題解決に 取り組んでいる 実践事例や活 動団体を積極的 に紹介する	地域住民と公民 館が協働して講 座を企画実施す る	講座を企画・実施する団体を地域で募集する
子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題 解決につながるもの	43.6%	36.2%	35.0%	23.9%	18.5%
地域における仲間づくりや 結びつきを深められるような もの	66.7%	31.6%	27.6%	28.9%	19.3%
自身の趣味や教養が高めら れるもの	47.9%	33.4%	23.2%	22.3%	22.6%
公民館は活動支援(施設の 貸し出し)に重点を置くべき	23.5%	27.2%	17.3%	22.2%	13.6%
その他	26.9%	26.9%	11.5%	26.9%	26.9%

公民館の支援 実施すべき 講座内容	ボランティア基 礎講座等の地 域の人材養成を 目的とした講座 を実施する	公民館活動に 協力するボラン ティア制度をつく り、実際に始め るきっかけを用 意する	団体が安定的 に活動できるように、施設を優 先的に利用できるようにする	その他	回答数 (n)
子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題 解決につながるもの	21.8%	16.9%	14.8%	4.5%	243
地域における仲間づくりや 結びつきを深められるような もの	21.9%	20.2%	20.2%	4.4%	228
自身の趣味や教養が高めら れるもの	19.0%	17.8%	13.0%	3.0%	332
公民館は活動支援(施設の 貸し出し)に重点を置くべき	18.5%	19.8%	39.5%	9.9%	81
その他	15.4%	19.2%	7.7%	30.8%	26

5 自由意見

調査全般に関する意見を求めたところ、189人からさまざまな意見が寄せられた。 意見の件数は以下の表の通りである。なお、一人が複数の意見を記入している場合は、 それぞれを1件として件数に加えている。

また、意見の内容ごとに主なものを掲載したが、意見の趣旨を損なわない程度に表現を変えて表記している場合がある。

図表 82 自由意見の区分・件数

カテゴリー	件数
施設・サービスについて	38
情報発信について	35
高齢者・若者について	25
子育てについて	21
講座について	13
時間・曜日について	10
利用者の固定化について	8
その他提案・意見等	48

施設・サービスについて (38件)

公民館は、今は忙しくて利用しないことが多いが、今後退職したら、ぜひ利用したい。これまでいくつか見た公民館はどこも駐車場が少なく、施設が古く、暗いイメージがある。特にトイレなど、中高年の方々が利用しやすいように洋式トイレ、手すりなどつけてください。統合するなど、ありえません。地域密着型で運営して下さい。

(女性・50歳代)

職員は若い人の方が良い。中年の職員が怖い。若者を見下す言い方をする人が多い。公民館は昔のイメージのまま暗い。使用する人が固定されすぎてはいないか。誰のための公民館なのか。公民館側はどういう運営方針なのか。誰に使用してもらいたいのか。誰でもなんて、方針がぶれているのではないか。ターゲット層をしぼって、公民館ごとに事業を別々に企画してみたらどうか。

(女性・30歳代)

申し込み方法に、インターネットも追加したら利用しやすいと思う。予約や、予約取り消し等もネットでできると便利。登録制で毎回いちいち入力しなくても済むような申し込み方法にしてほしい。

(男性·20歳代)

地域の図書館には閲覧スペースや学習スペースが無く、とても狭いです。せっかく 利用者も多く中央図書館との連携や貸し出しシステムも良いので残念です。子ども 達が積極的に利用しているので、図書館の充実を望みます。

(女性·30歳代)

公民館の施設が余りにも汚い。例えば調理室は、器具を含め全てが古く清潔感が無い。利用後、きちんと整理整頓しても次回利用する時には乱雑で、あるべき所に物がない。利用者側に問題があるが、改善を求めても何も対処されていない。整理整頓するには、どうすれば徹底されるのか、どの団体でも同じようにできるようになる為に何をすべきかを考えるのは公民館職員の意識改革が必要だと思う。事務室に座っているだけでなく、動きましょう。考えましょう。予算が無いから出来ないこともあるのでしょうが、無くても出来ることはたくさんあります。利用者からの意見はしっかり聞いてすぐ行動。地域にある公民館は、地域の核であり、必要なものです。利用者が少ない、活発ではないからという理由で公民館がなくなるのは地域のつながりも切ることになります。なぜ利用者が少ないのか。活動の内容だけではなく、施設の不十分さ(使い勝手が悪い、老朽化、汚いなど)、職員の態度なども含めて改善して欲しい。

(女性・50歳代)

情報発信について(35件)

我が家は新聞を購読していないので、情報はHP・回覧板しかありません。しかしながら、役立つ講座やイベントがあったら参加したい気持ちはあります。このような家庭にも情報を流して頂けるとありがたいです。

(女性·40歳代)

千葉市の公民館の利用には、インターネットで申し込みはできるのでしょうか。そういった事もご検討頂き、申し込みに並ぶといった前時代的なものから抜け出せたらと思います。全般的にお役所仕事はそういった事があると思いますが、もう少し施設の利用やイベント、講習会や講演会等々の情報を広く公報することが必要だと思います。SNSやメールマガジン等の利用はどうでしょう。調べた人が使えるサービスではないようになってほしいものです。

(女性·50歳代)

講座等は受講した事のない人の内、情報等を知らない人もかなりいると思います。 知っていれば受講したいと思っている人もいると思うので、是非、その様な人の為 にも誰にでも知る事が出来る様な宣伝、工夫が必要だと思います。高齢化社会なの で、ネット関係での宣伝よりも、紙面等の方法で、スーパーや公共機関の一部にビ ラ等を設置する様なやり方もいいと思います。又、予算、費用がかかると思います が、全然知らない人に対しての年に一度でも案内のパンフレット的なものを投函し たりするのも効果があると思います。

(男性・40歳代)

図書室しか利用した事はありませんが、公民館の活動目的が皆目わかりません。もっと公民館の役割、目的を広く周知し、活動に入り易い環境づくりが必要かと思います。生涯学習センター、コミュニティセンター等色々な講座があって選択にとまどう事になるので、一覧出来るようなものはないのか。

(男性·70 歳以上)

バザーを開いたり、産直物を月に何回か売れる催しを設けたりしたら、人が集まる機会が増え、公民館で今行われていることがわかりやすく伝わるのではないでしょうか。イベントも年に何回かしたらいいのではと思います。

(女性・40歳代)

高齢者・若者について(25件)

定年を迎え、自由な時間をお持ちの方も増えてきていると思います。高齢で孤立する方がいない様、気軽に参加できるイベントが増えると良いと思います。

(女性·30歳代)

地味でいつも同じような講座しかやっていない感じ。子どもたちだけで参加でき楽しめたり、学校の授業内容に関連するようなものをやったり、若年層に向けてのものを取り入れてくれるといいと思う。若い人たちは、魅力的な内容の講座をしないと興味も持たないと思う。

(女性·40歳代)

若い時期には活動に積極的に参加しましたが、年令を重ねてみると老人向けの講座 が少ないし、魅力がないと感じています。

(女性·70 歳以上)

すべての公民館の利用内容を理解している訳ではありませんが、老人の方々の利用が多過ぎるのでは。子育ての世代、又これから結婚して家庭を持つ世代の若者が衣、食、住、礼法、しきたり、そして歴史など生きていく為の講義、勉強会などを考えてほしいと思います。

(女性·70 歳以上)

子育てについて (21件)

子どもの年齢別の講座には、2人以上の子どもを育てている人には参加しづらい。 兄弟が一緒に楽しめる、もっと言えば親子全員が楽しめるようなイベントがあると 嬉しい。近年、祖父母世代がとても元気なので、孫と一緒に公民館へ気軽に行ける ような取り組みがあれば、利用したいと思う。

(女性·30歳代)

小さい子どもがいるので、講座の受講は難しいです。子どもも一緒に参加できる講座ならいいのですが、そうでないものは諦めるしかないので現状なので、受講の間だけでも子どもを預けられるシステムが普及すればいいと思います。民間の保育園の一時保育を利用してまで受講しようという気には、なかなかなれません。

(女性·30歳代)

子どもを育てやすい環境を作らなければますます子どもが少なくなってしまう。年 寄りは粗末にしてはいけないけれど、大事にしすぎている。これは政治家の票集め、 天下りのための箱ものなら、壊した方がよい。大した仕事も出来ない、公務員の数 を減らすべき。民間人で、退職後の暇なお年寄りにボランティアとして活動して貰 い、子ども達の世話をしてもらう様な取り組みを考えては。公民館もそうすれば生 きた使い方が出来そうです。

(女性・50歳代)

講座について(13件)

ボランティア等ではなく趣味の講座をたくさん設けて欲しい。それをきっかけに他で続けていきたいものが見つかればいいと思う。とりあえず月 2 回で半年か 1 年のクラスを。続けて受講は不可でもいいと思う。出来るだけ多くの人が色々なきっかけ、可能性が出来るという意味で。

(女性・60歳代)

今どきの子ども達は習い事の一つや二つ、皆やっています。それらと公民館での講座を秤にかけた場合、公民館での講座に魅力を感じないのは明らかです。習い事はやはり受講生から金銭を徴収している事もあり、より良い内容にして行こうという指導者の努力が伺える。一方、公民館での講座は無料なので、この程度でいいか、くらいのレベルに収まっている気がします。なので、公民館には充実した内容でやってはいるが、いまいち、知名度のない習い事と、それらを求めている市民とのパイプ役になってもらえればいいと思っています。それでも講座にこだわるのであれば、金銭を払ってまでしている習い事が馬鹿らしくなる様な充実したものをやって欲しい。

(男性・40歳代)

講座を強調していますが、主婦や昼間に時間が空いている人達がやりたいこと、参加したいことと、夜間や休日にやりたい人達との内容が違う。あれは良くてこれはダメ、が多いから、他に流れる。自分は古武術を教えていますが、その為公園の原っぱでやるなど他の遠い施設に行かざるを得ません。ボランティアみたいなかたちでやっているので講座感覚で出来たり、自宅で整体をやっているのでダイエット講座なども出来たり、と色々ありますが対応が事務的というか悪いのでそれから行っていません。色々書きましたが、ネットを使うなどしてもっと色んな人の声を聞いてから講座を企画した方が良いです。

(男性・30歳代)

時間・曜日について(10件)

普段仕事をしていると、平日には参加できないのが現実です。同じ内容のものを曜日や時間を変えて、数回開催日程を立てて頂けると、参加できる日があると思います(土曜日夜や日曜日・祝日)。パソコン講座は、申し込んでも応募者多数の為参加できない事があるので、日程の枠を増やして頂きたいです。

(女性·40歳代)

時間帯で予想される利用者層に合わせた講座を開くといいと思います。子育てママには、家事や幼稚園への送迎が終わる頃、10:30 や 11:00 からの講座だと、一段落して受講できると思うので、気持ち的に楽だろうと思います。午後だったら 13:00 から 14:00。インターネットの市政だよりでもう少し宣伝していいと思います。

(女性・30歳代)

その他提案・意見等(48件)

美浜区ではコミュニティセンターと称して図書館を含め活動が活発に行われているように思います。今後は少子高齢化が益々進む中、公民館などの公共サービスの重要性が増すと思います。そういった点からすると、単に公民館が単独での活動には限界が見えており、地域の民間企業との協業などによるお客様志向の導入による新しい運営方法、プログラム開発が必要なのではないでしょうか?武雄市図書館の例にあるように、魅力的な施設やメニューがあれば利用者は増えますし、有料サービスも可能になると思います。古い考え方から脱却し、新しい公民館をつくり、千葉市がロールモデルになれたら素敵ですね。

(男性・50歳代)

あと 50 年もすれば日本の人口は現在の 2/3 に激減する。日本の経済力は大きく低下する。何とかしないと大変な事になると思う。この経済力の低下を、少しでも食い止める為に、時間を持て余している老人のエネルギーを産業の中に取り込む工夫はできないのでしょうか。そういうアイディアを発信する地域のセンターになる事を期待したい。

(男性・70歳以上)

公民館が 47 施設もある事に驚きました。人件費・施設維持費(古くなった施設の立替え等も含め)がかなりの支出に思います。少子化・税収減の中、施設数減を考える時期の様に思います。

(女性・70歳以上)

30年前頃、食事会をした楽しい思い出があります。公民館があるというだけで安心 感があります。これからも存続して欲しいと思います。

(女性・60歳代)

今現在の公民館のイメージが暗い。活動していて生き生きとしている、行って参加することが、明るい楽しいイメージにつながらない。以前に利用させてもらった事はあるが、会議室のみ。お年寄りが増加する中もっと活気のあるものにしていければ。せっかくある施設なのだから、活用しなければもったいない。年代ごとにカテゴリーを明確にしてアピールし、世代を超えた交流を持ちお互いに関心を高めていくことが必要ではないか。例えば「子ども達をみんなで見守る町」や「お年寄り、妊婦、障害のある方、シルバーシートに優しい町」など公民館ごと目標を掲げては。人が人を助けて教養を高め、人に優しい文化の向上を目指して欲しい。

(女性·40歳代)

Ⅲ調査票

千葉市の公民館に関するアンケート調査

◆本アンケート調査について

千葉市では、地域における学習活動・地域づくりの拠点施設として市内に47の公 民館を設置し、講座等の学習機会の提供や団体活動の場所の提供を行っています。

一方で、現在の千葉市を取り巻く状況としては、価値観の多様化・核家族化及び情報 化の進展等により地域社会とのつながりが希薄化しているなか、少子超高齢化や平成 27年度以降に予測される千葉市の人口減少への対応を想定した、新たな地域づくりが 求められています。

このような状況において、公民館が今後もみなさまの学習活動・地域づくりの拠点として効果的に役割を果たしていくため、必要なあり方を検証することを目的として、アンケート調査を実施します。

調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

千葉市教育委員会

◆ご回答にあたって

- (1) ご回答は設問の指示に従い、該当する数字を〇で囲むか、枠内にご記入ください。
- (2) ご回答いただいた調査票は、<u>10月15日(火)</u>までに、同封の返信用封筒 (切手不要)にてご返送ください。

◆本アンケートに関するお問い合わせ先

調査趣旨・回答方法など、ご不明な点は下記までお問い合わせください。

千葉市教育委員会 生涯学習振興課 担当:小野

TEL: 043-245-5957 FAX: 043-245-5992

千葉市生涯学習センター 学習推進グループ 担当:野

TEL: 043-207-5821 FAX: 043-207-5822

〇あなた自身についておたずねします

問1	あなたの性別はどちらですか?いずれかに〇をつけてください。
	①男性
	②女性
問2	あなたの年齢はおいくつですか?あてはまる番号に〇をつけてください。
	①20歳代
	②30歳代
	③40歳代
	④50歳代
	⑤60歳代
	⑥70歳代以上
問3	あなたのお住まいはどの区ですか?あてはまる番号に〇をつけてください。
	①中央区
	②花見川区
	③稲毛区
	④若葉区
	5緑区
	⑥美浜区
問4	あなたのご職業についておたずねします。あてはまる番号に〇をつけてください。
	①自営業
	②会社役員・経営者
	③会社員•公務員
	④パート・アルバイト
	⑤専業主婦(夫)
	⑥学生
	⑦無職
	⑧その他()

【現在お子さんと同居している方におたずねします】

- 問5 同居している一番下のお子さんの年齢は次のうちどれですか?あてはまる番号に〇をつけて ください。
 - ①未就学児
 - ②小学生
 - ③中学生
 - 4その他

【すべての方におたずねします】

- 問6 この1年間のうちに公民館を利用(講座等の参加や図書室の利用も含む。)しましたか?最も近いものを次の中から1つ選んで〇をつけてください。
 - ①ほぼ毎日(2日に1回程度)利用
 - ②週に数回(1、2回程度)利用
 - ③月に数回(3回程度)利用
 - ④年に数回(3回程度)利用
 - ⑤利用していない
 - ⑥この1年間に限らず、これまで利用したことがない

⇒①②③とお答えの方は 問7へお進みください

⇒④⑤⑥とお答えの方は 問9以降へお進みください

【問6で①②③とお答えの方におたずねします】

- 問7 公民館をどのような目的で利用していますか?次の中からあてはまるものを<u>すべて選んで〇</u>をつけてください。
 - ①クラブ・サークル活動(※)
 - ※趣味、学術・教養、健康づくり、社会問題に関すること、その他の目的のため、友人や地域・職場の同好者などと自主的に行っている集まり、同好会、団体活動
 - ②町内自治会、青少年育成委員会などの地域活動
 - ③図書室の利用
 - ④講座等の受講
 - ⑤その他(

⇒123をお選びの方は 問8へお進みください

⇒④⑤のみをお選びの方(①②③を選んでいない方)は<u>問10以降</u>へお進みください

○公民館施設の利用についておたずねします

【問7で①②③に〇をつけた方におたずねします】

問8 利用した公民館の施設は何ですか?次の中からあてはまるものを<u>すべて選んで〇</u>をつけてください。

)	
	⇒本設問の次は <u>問10以降</u>
	へお進みください

【問6で456とお答えの方におたずねします】

- 問9 公民館の施設を利用していない(ほとんど利用していない)理由は何ですか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。
 - ①どのようなことができる施設であるかわからないから
 - ②公民館の場所がわからないから
 - ③公民館が近く(もしくは通いやすい場所)にないから
 - 4公民館の利用方法がわからないから
 - ⑤公民館は同じ人ばかりが利用していて、入りにくい雰囲気があるから
 - ⑥施設・設備が古く、サービスもよくないので他の施設等を利用しているから
 - ⑦忙しくて利用する時間がないから
 - ⑧公民館が利用できる時間に開いていないから
 - ⑨利用を申し込んでも施設が空いていないから
 - ⑩地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)がわからないから

⑪その他()

【すべての方におたずねします】

- 問10 どのような取組みを行えば、公民館がより多くの方に利用されると思いますか?次の中からあてはまるものをすべて選んで〇をつけてください。
 - ①公民館の役割や利用方法、活動内容を市政だより・ホームページ等で広くPRする。
 - ②地域で活動しているクラブ・サークル活動の情報(活動内容・加入方法等)を もっと宣伝する。
 - ③「公民館」という名称を変更する等、イメージを新しくする。
 - ④バリアフリー化や子連れでも利用しやすいようベビーベッド等を備えるなど、設備面で使いやすくする。
 - ⑤魅力的な講座等を実施する。
 - ⑥その他()

【すべての方におたずねします】

- 問11 「公民館」という名称についてどのようにお考えですか? 最も近いものを次の中から<u>1つ選んで〇</u>をつけてください。
 - ①変えなくてもよい
 - ②わからない・どちらともいえない
 - ③変えた方がよい
 - (③の場合、例えばどのような名称がよいかお答えください:_____)

【すべての方におたずねします】

- 問12 現在、公民館は無料でご利用いただいていますが、有料化についてどのようにお考えですか?最も近いものを次の中から1つ選んでOをつけてください。また、その理由を記載してください。
 - ①無料を継続した方がよい
 - ②有料化した方がよい
 - ③利用目的や団体の活動内容に応じて一部有料化するのがよい
 - ④わからない・どちらともいえない

(理由:

○公民館の事業(講座等)についておたずねします

【すべての方におたずねします】

- 問13 この1年間のうちに、公民館が主催する講座等に参加したことがありますか?次の中から 1つ選んで〇をつけてください。
 - ①参加した
 - ②参加していない
 - ③この1年間に限らず、これまで参加したことがない

⇒①とお答えの方は <u>問14以降</u>へお進みください

⇒②③とお答えの方は

問17へお進みください

【問13で①とお答えの方におたずねします】

- 問14 参加した講座等はどのようなものですか?次の中からあてはまるものを<u>すべて選んで〇</u>をつけてください。
 - ①子育てに関する講座(食育、親子体操、子育てママのおしゃべりタイムを含む)
 - ②地域の課題に関する講座
 - (少子・高齢、防災、防犯・安全、福祉、環境・資源、国際交流など)
 - ③ボランティアなどの地域人材養成講座
 - ④生活に役立つ知識・技術を習得する講座
 - (健康、生活設計、身近な法律・年金、日常生活の知識など)
 - ⑤パソコンや携帯電話などの情報機器の使い方などに関する講座
 - ⑥趣味や教養等の人生を豊かにする講座
 - (科学、歴史、地域、芸術、工芸、園芸、茶道・華道・書道、料理、その他)
 - ⑦公民館まつり(文化祭)等のイベント

【問13で①とお答えの方におたずねします】

- 問15 上記の講座等に参加した目的は何ですか?最も近いものを次の中から<u>1つ選んで〇</u>をつけてください。
 - ①自身の生活の課題解決につながる知識や技術を習得したかった
 - ②身近な地域の課題解決につながる知識や技術を習得したかった
 - ③地域における仲間づくりや結びつきを深めたかった
 - 4)自身の趣味や教養を高めたかった
 - ⑤その他(

【問13で①とお答えの方におたずねします】

問16 講座を受講した後、お住まいの地域(おおむね中学校区)において、受講した講座の内容を生かし、地域における課題解決や仲間づくりに取り組んでいますか?最も近いものを次の中から1つ選んでOをつけてください。また、①②は具体的な取組み内容、③は取り組んでいない理由を記載してください。

①定期的に取り組んでいる)	
(具体的な取組み:		
②ときどき取り組んでいる		
(具体的な取組み:)(⇒本設問の次は
③取り組んでいない		<u>問18以降</u> へお進みください
(理由:)	
④その他(

)

【問13で2③とお答えの方におたずねします】

- 問17 公民館が主催する講座に参加していない理由をお聞かせください。次の中からあてはまる ものをすべて選んで〇をつけてください。
 - ①どのような講座を実施しているかわからないから
 - ②生活や地域の課題解決に役立つ講座が少ないから
 - ③興味のある分野の講座が開催されていないから (興味のある分野:

④内容が物足りなそうだから

- ⑤すでにカルチャースクールなど、他の施設で講座を受講しているから
- ⑥すでに自主的な活動に取り組んでおり、新たに講座等に参加する必要がないから
- ⑦忙しくて参加する時間がないから
- **⑧自分が参加できる時間に講座が開催されていないから**
- 9その他(

【ここからは、すべての方におたずねします】

- 問18 あなたは、公民館はどのような講座等を実施するべきと考えますか?最も近いものを次の中から<u>1つ選んで〇</u>をつけてください。
 - ①子育てや防災等、生活に結びつき、身近な地域の課題解決につながるもの
 - ②地域における仲間づくりや結びつきを深められるようなもの
 - ③自身の趣味や教養が高められるもの
 - ④公民館は活動支援(施設の貸出し)に重点を置くべき
 - ⑤その他(

問19	講座等の開催日数はどのくらいが妥当だと思いますか?最も近いものを次の中から <u>1つ選んで〇</u> をつけてください。
	①1日
	②連続で3日程度
	③週1回で4回程度
	④週1回で10回程度
	⑤月1回で10回程度
	⑥その他()
問20	公民館の講座等に参加するとしたら、参加しやすい時間・曜日はいつですか?最も近いものを次の中から <u>1つ選んで〇</u> をつけてください。
	①平日(月~金)の昼間(9 時~17 時)
	②平日(月~金)の夜間(17時~21時)
	③土・日・祝日の昼間(9 時~17 時)
	④土・日・祝日の夜間(17 時~21 時)
〇今後	その公民館に期待することについておたずねします
問21	地域における課題解決や仲間づくりに取り組むために、公民館はどのような支援を行えば
	よいと考えますか?次の中からあてはまるものを <u>すべて選んで〇</u> をつけてください。
	①講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設ける。
	②講座等で、地域の課題解決に取り組んでいる実践事例や活動団体を積極的に紹介する。
	③地域住民と公民館が協働して講座を企画実施する。
	④活動について気軽に相談できる窓口を設け、資料やボランティア情報等を提供する。
	⑤公民館活動に協力するボランティア制度をつくり、実際に始めるきっかけを用意する。
	⑥講座を企画・実施する団体を地域で募集する。

⑦ボランティア基礎講座等の地域の人材養成を目的とした講座を実施する。 ⑧団体が安定的に活動できるように、施設を優先的に利用できるようにする。

9その他(

〇自由意見		
問22	公民館の施設や事業などに関するご意見・ご要望をお聞かせください。	

以上でアンケートはおわりです。ご回答ありがとうございました。

千葉市生涯学習センター 平成 25 年度調査研究事業 「千葉市の公民館に関するアンケート調査」報告書 (調査研究報告書 22)

平成 26 年 2 月

■発 行 公益財団法人千葉市教育振興財団 〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7 (電話) 043-207-5811 (代表)